かめん
仮面ライダー
エスディー
SD
しっぷう でんせつ
疾風伝説
2
原作 石ノ森章太郎
まんが かとうひろし
©東映・東映ビデオ・石森プ
てんとう虫
コロコロコミックス

★NEW HERO ACTION

仮面ライダーSD 疾風伝説

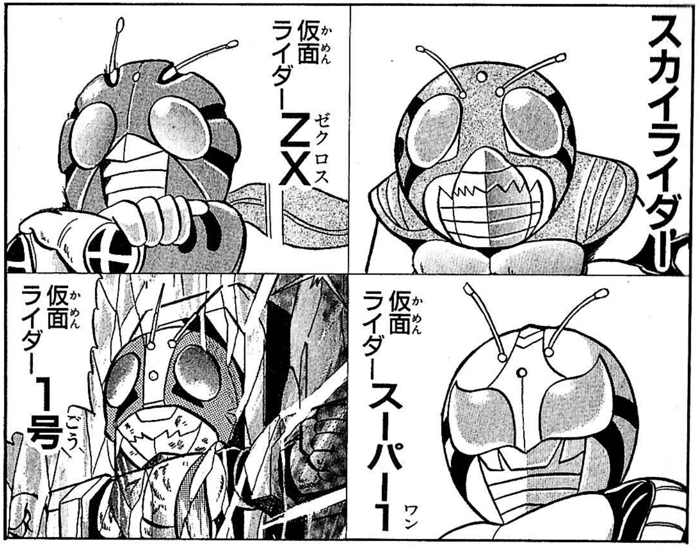
第2巻

Ⓒ東映・東映ビデオ・石森プロ
協力／バンダイ

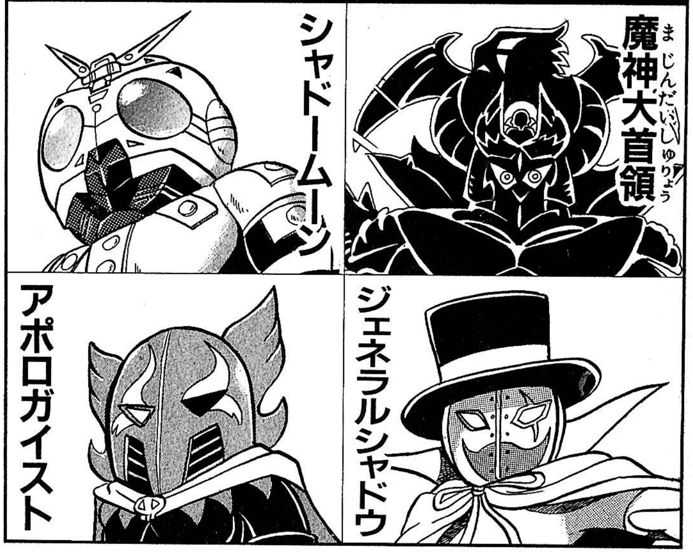
原作／石ノ森章太郎
まんが／かとうひろし

コロコロコミック掲載作品

風の戦士たち 登場人物紹介



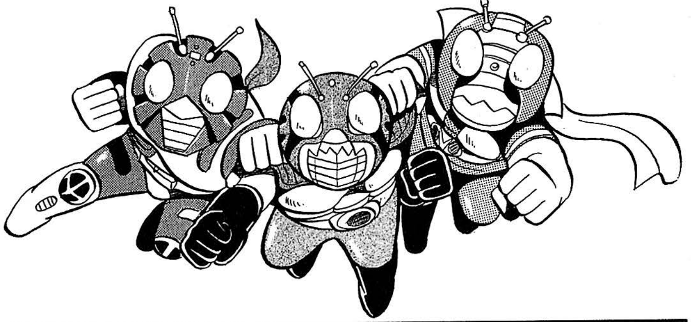
グランショッカー



アポロガイスト強襲！決戦、太陽の神殿!!

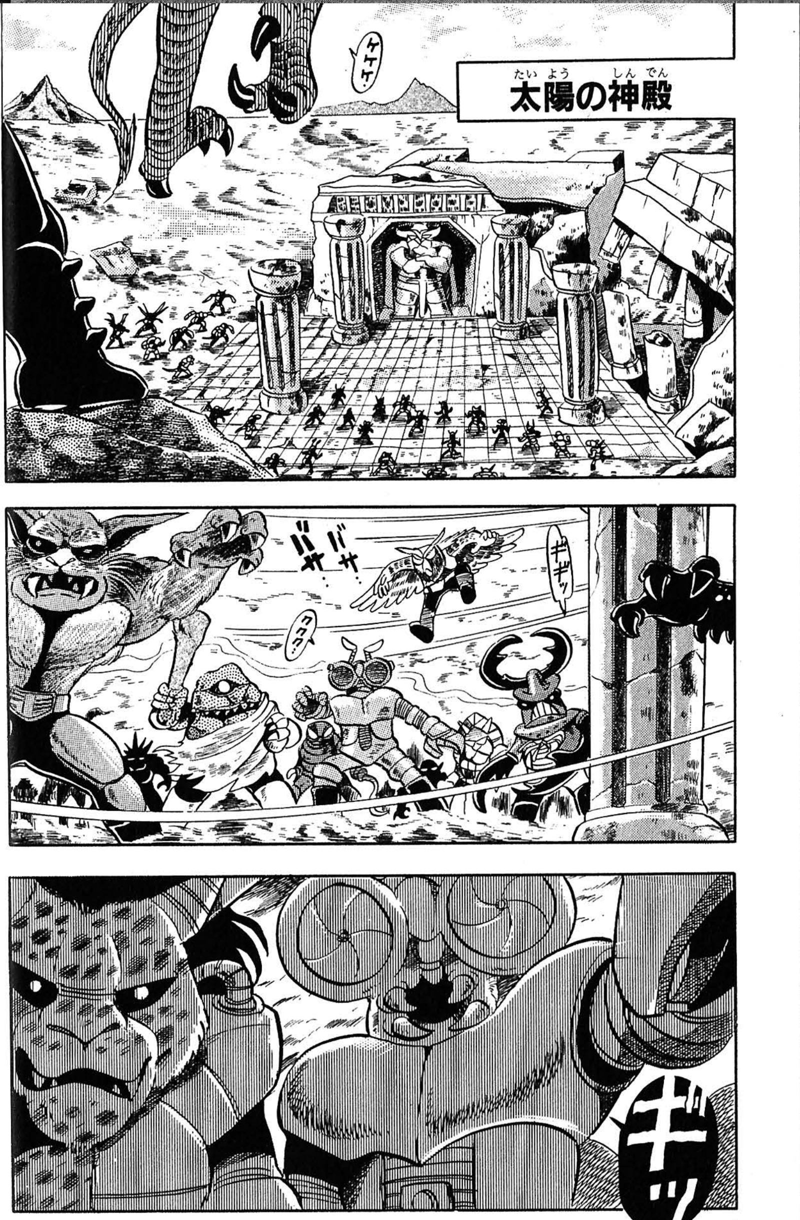
もくじ

アポロガイスト強襲！
決戦、太陽の神殿!!……………5
不死身の合体怪人現る！
海辺の町を守れ!!……………67
水なきウォータータウン！
3ライダー、新登場!!……………129
非情のジェネラルシャドウ！
V3、いかりの疾風弾!!……………161



これまでのお話

陽炎村が、世界征服を企む悪の秘密結社・グランショッカーにおそわれた。Ｖ３とライダーマン、ストロンガーの三人は、助けを求めにきたＲＸとともに、陽炎村に向かった。
Ｖ３たちは、一人で抵抗していたアマゾンと共同して怪人たちをたおすが、突然現れた敵の幹部・シャドームーンに一蹴されてしまう。シャドームーンはとどめを刺さずに立ち去るが、Ｖ３は雪辱を心に誓った。
アマゾンの案内で、レジスタンスのアジトに向かったＶ３たちは、伝説の１号ライダーと対面した。かつての大戦で悪をたおした１号ライダーは、グランショッカーがもっともおそれる存在で、レジスタンスのリーダーでもあったが、大戦で受けた傷をいやすため、今は深いねむりについていた。そして、１号ライダーはテレパシーで、Ｖ３たちが悪に対抗する風の戦士であることを教える……。



太陽の神殿
ケケケ
バサ
バサ
ギギッ
ククク
ギッ

アマゾン部隊、急げ！
各部隊、戦闘配置につけ!!
ストロンガー隊、準備はいいか!?
まもなく完了！
1号はおれたちV3隊が守る!!
アリ一ぴき通しゃしないぜ!!
おう!!

たのむぞ、アマゾン、ストロンガー、そして……、V3。
げへへへへ……。
ザザーン…!!
レジスタンスどもめ! 皆殺しじゃあ!!
ズドウウン
ザザザ!!!
ふふふ……。アポロガイスト……、お手並み拝見といこうか……。

なんだ、この静けさは……。やつらはどこだ……!?
手分けして探しだせ!!
見つけたやつからやっつけろ!!
ダッ
いたぞ!!

げげげ、にがさん!!
ふふふ……、ついてこい!!
ここがおまえらの死に場所だ。
なんだと?
おまえらのために用意した貴重な水だ……。
ピチャ
ピチャ
ありがたく思え!!
パキパキ
電撃スパーク!!

にげたぞ！あの中だ。
くっ……、どこへいった？
カタ
閉じこめられたぞ!!

うぎゃああ!!
カンカン
あの声は……。向こうだぜ。
いたぞ!!

く……。どこだ、やつらは……？
へへっ、今度はてめえらの番だ……。
なにっ!!
いくぜ!!
く、こいつらめ！
うわあああ!!

本格的に始まったようだな。
V3さんたち……、だいじょうぶでしょうか……。
キキ……、アポロガイストさま!!
ぐわぁ!
このレーダーコウモリ、おもしろいことに気づきましたぞ。
ある方角へ向かうと……、やつらが現れ、じゃまをする……。
よほどこられては困る場所があるのでしょうな、キキ……。
ほう……、それはどこだ?
地下室でございます!!

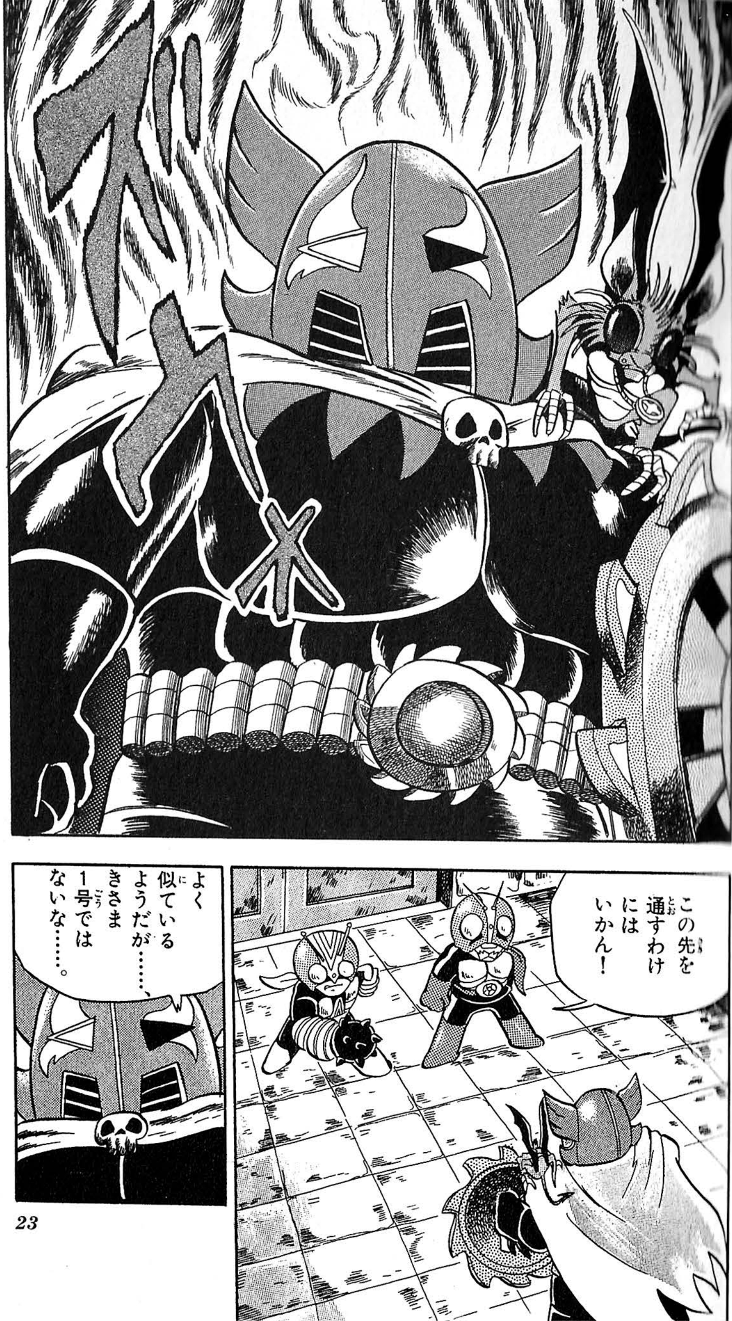
ここは通さんぞ!!
うるさいハエどもめ!
ファイヤーハリケーン!!

敵がそちらへ……。
気づかれたぞ……。
どうやらおれたちの出番のようだな。
おい しっかりしろ!
おい……。
RX!あとをたのむぜ。
ぼくもいっしょに!!

ここにいてくれ！RX……、きみは最後の切り札なんだ。
いくぞ、ライダーマン!!
おう!!
くる……。
どんどんこちらへ近づいてくる……。ものすごいパワーだ。
気をつけろ、RX!! てごわい敵だ！
1号ライダー。

きみの中の……、
悲しみと……いかり……。
今のわたしにできることはただ一つ。きみの未知なる能力を目覚めさせること……。
未知の……能力……!?

その能力を使いこなせるかどうか……、
それはきみしだいだ、RX……。
いったいなんのことです？
答えてください、1号ライダー!!
きた！あの超強力なパワーが……。
ライダーマンさん！2号ライダーさん!!
気をつけて！そいつはとんでもない化け物だ!!


この先を通すわけにはいかん！
よく似ているようだが……、きさま1号ではないな……。

問答無用!!
ギュルルル
死ね!!
パサパサー
キキ
ファイヤーハリケーン!!
うおおおお!!
ドックン
ドックン

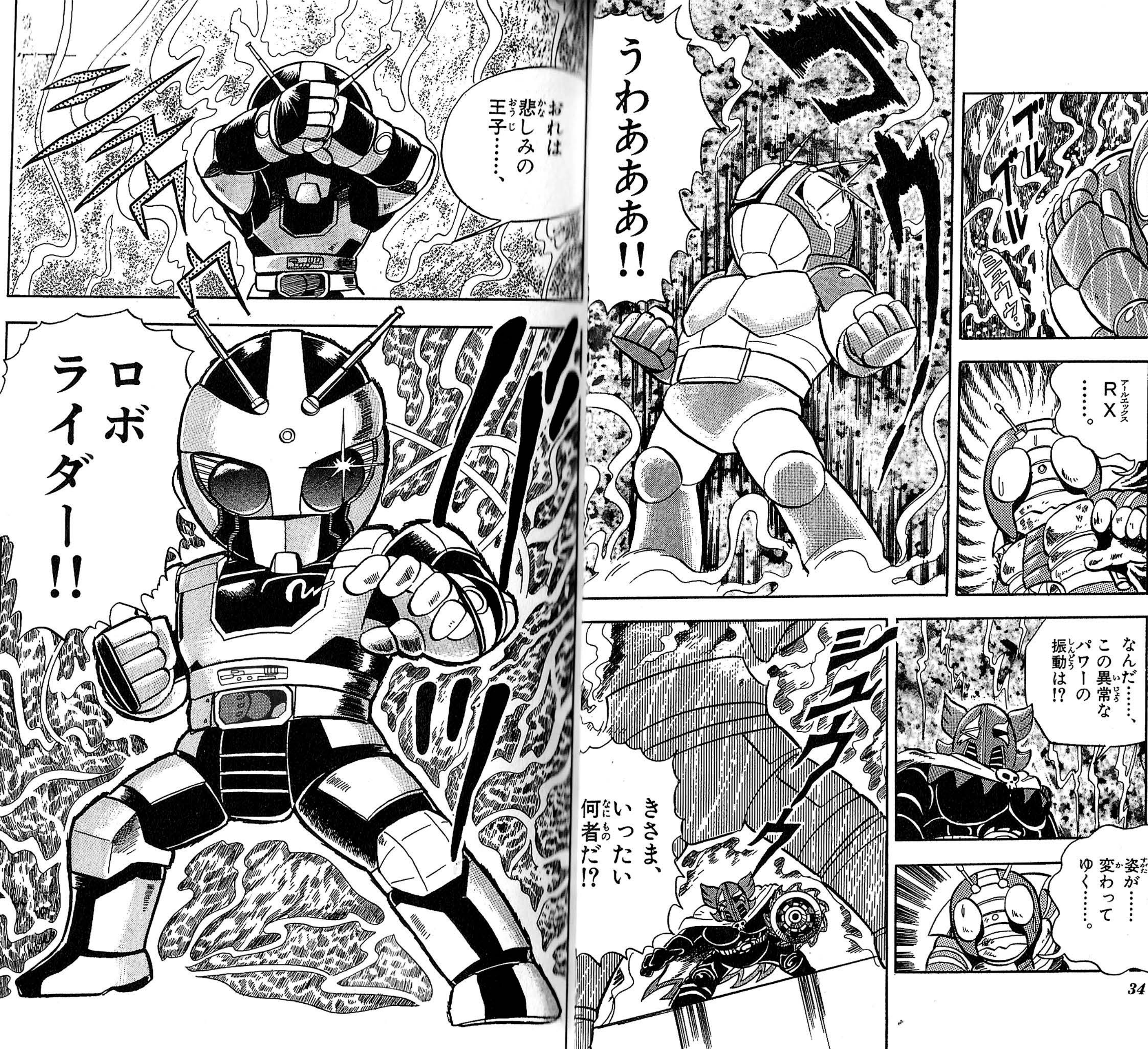
ドックン
ドックン
キキッ！見つけた！伝説の1号ライダーだ。
じゃまだ、こぞう……。
1号ライダーはぼくが守る!!
ズク！
ボ！

シュウウウウ
あまいな……。
ばかな……。リボルケインが……効かない!!
地獄へおちろ!!
うわあああ!!
RX……!!

しまったぁ!!
ダッ
きてくれ! ネオハリケーン!!
くくく……、1号ライダーがこんな死にぞこないだったとはな……。
や……、やめろ。
ぼくが1号を守らなければ……。
くくく……。さらばだ、伝説のライダー!!

させるかあ!!
V3さん!!

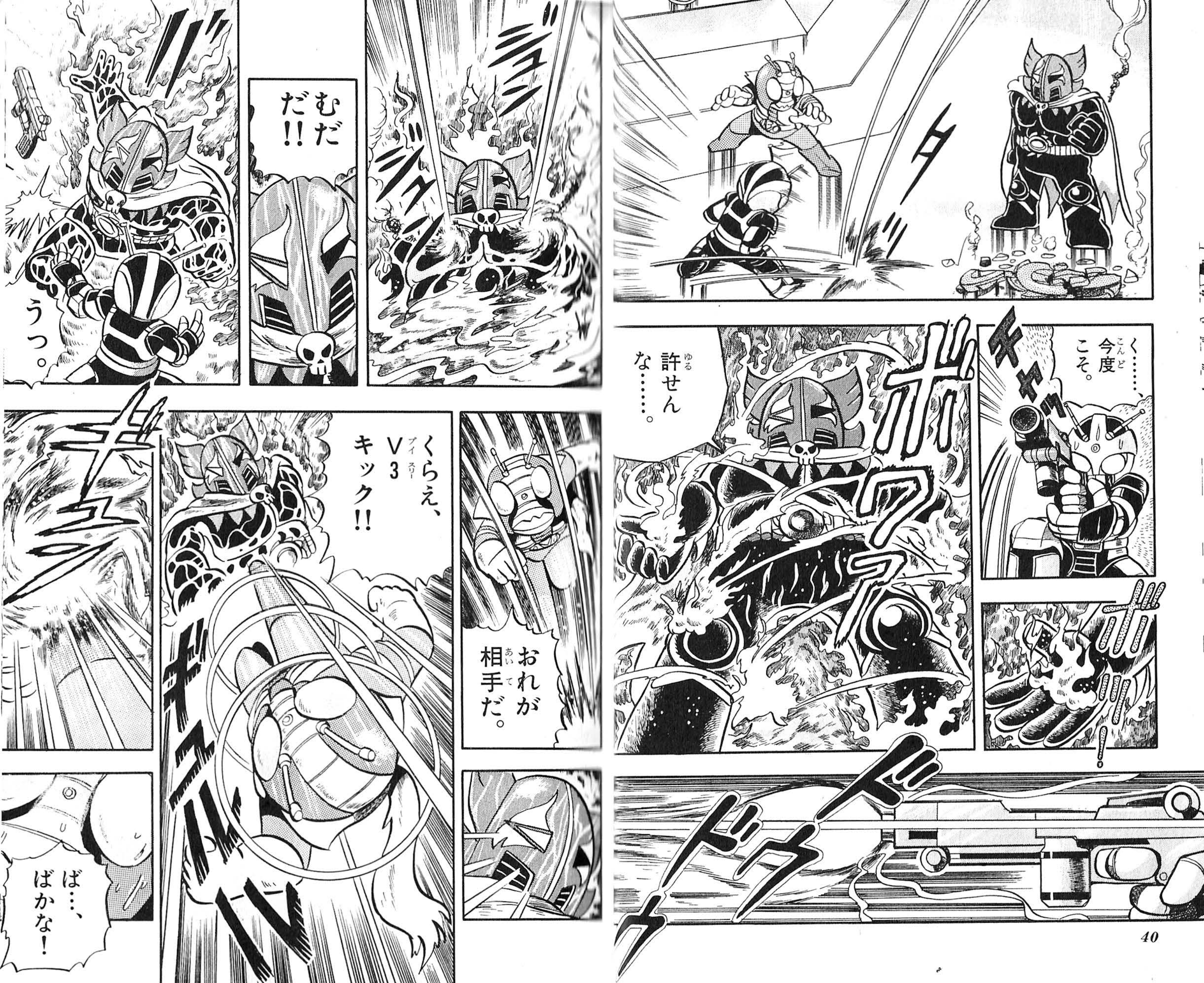
バゴオ
1号に手を出すな!!
キキッ、におうぞ！きさま、陽炎村出身だろ……。
パタ パタ
陽炎村はもうこの世に存在しないぜ……。
ばかな！あそこは仲間たちが守っているはずだ!!
アポロガイストさまが……、あっという間に皆殺しさ。キキキキイ。
あの……ペンダントは……!!
そ、そんな……。
うそだ……!!
ありがとう、にいちゃん!! ぼく、宝物にするよ!!
ブルブル


RX……。
うわあああ!!
なんだ……、この異常なパワーの振動は!?
RXの姿が……変わってゆく……。
きさま、いったい何者だ!?
おれは悲しみの王子……、
ロボライダー!!

目障(めざわ)りだ……。

うせろ!!
危(あぶ)ねえ!!
うおお!

す…、素手で受けやがった。
くらえ！ボルティックシューター!!
くっ。
ダ!!
ちぃ!!


く……、今度こそ。
許せんな……。
むだだ!!
うっ。
おれが相手だ。
くらえ、V3キック!!
ば……、ばかな!

うわぁ
くっ。
くくく。
攻撃が効かねえ。
あの炎は衝撃をはじき返す生体バリヤーなのか!?

くくくく……。
地獄の炎よ!!

すべてを食いつくせ!!
くっ。
うわあ。

くっ。
1号ライダーが!!
し、しまったあぁ……。

1号!!
はっはっは……。
燃えてしまえ、なにもかも!!
地下の警報器だ!!

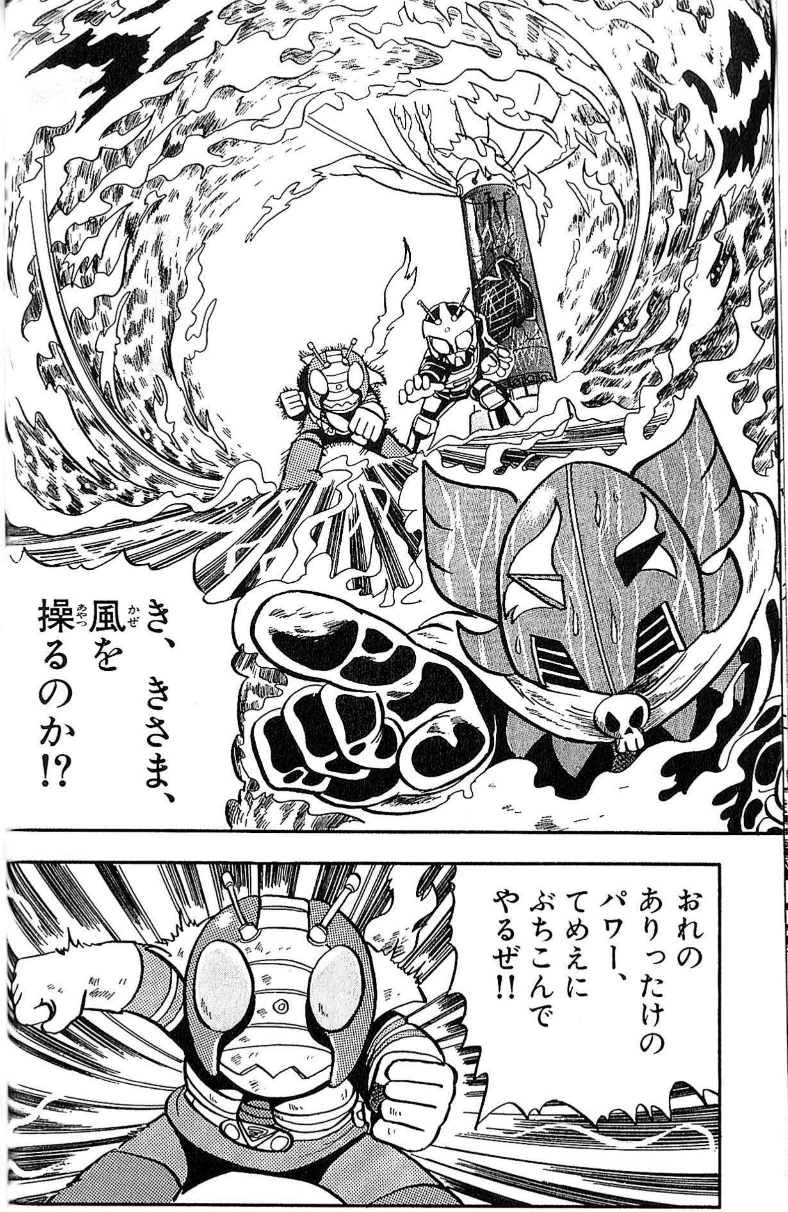
侵入されたのか!?
アマゾン!!
急げ! 1号、危ない!
げへへ。
ぐはぐは。

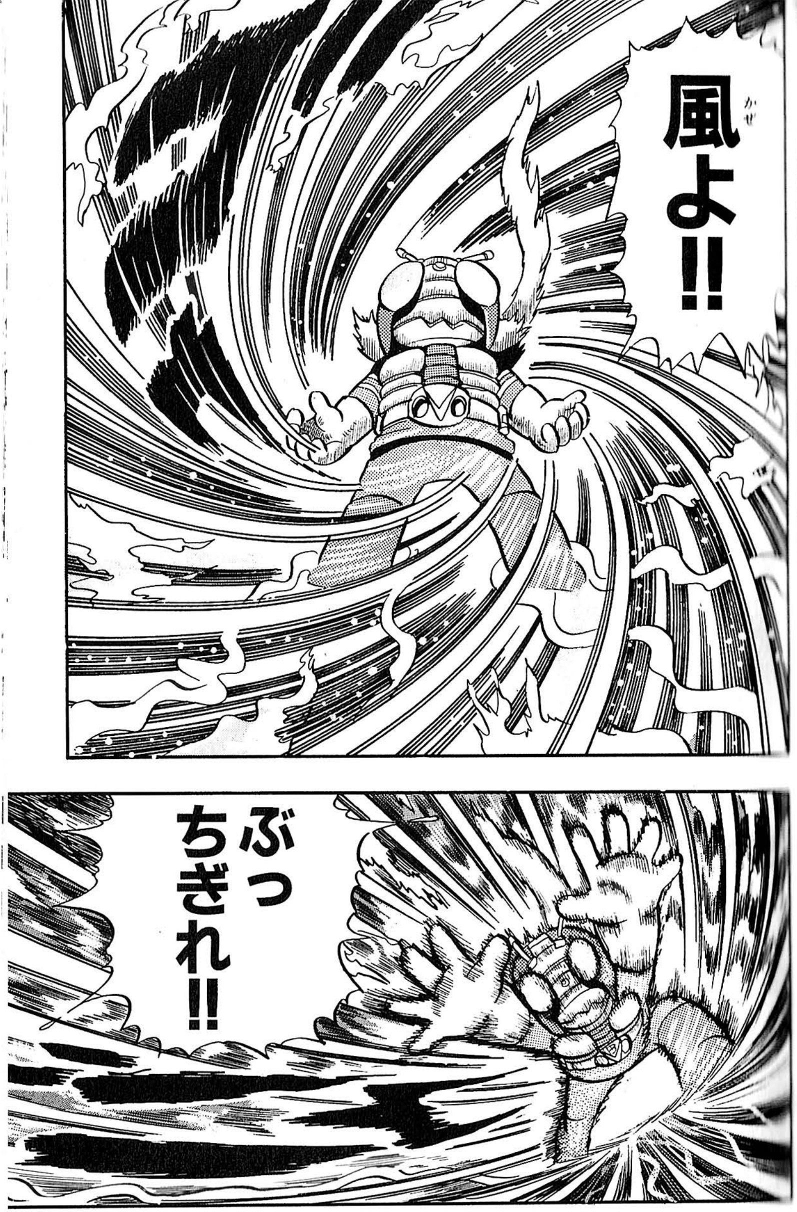
通すわけにはいかねえな……。
くっ
どけ!!
ギッ!!
うおおお!!

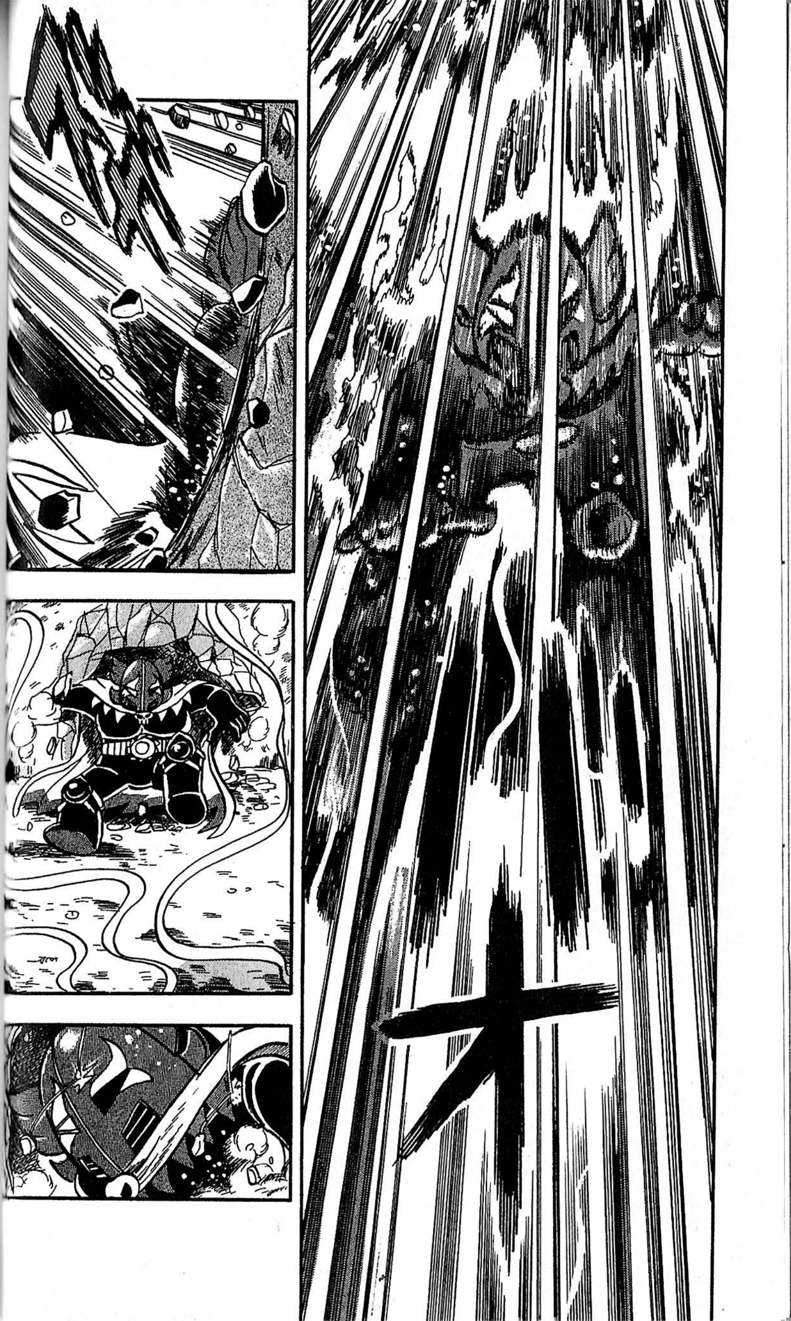
V3、風の戦士よ!!
今こそきみの潜在パワーを解き放つときだ!!
わたしのパワーを受けとめろ、V3!!
なにをする気だ、1号!!
いくぞ。
1号か!?
うおおお!!

べ、ベルトが!!
目覚めよ、V3!!
うなれ、疾風!!

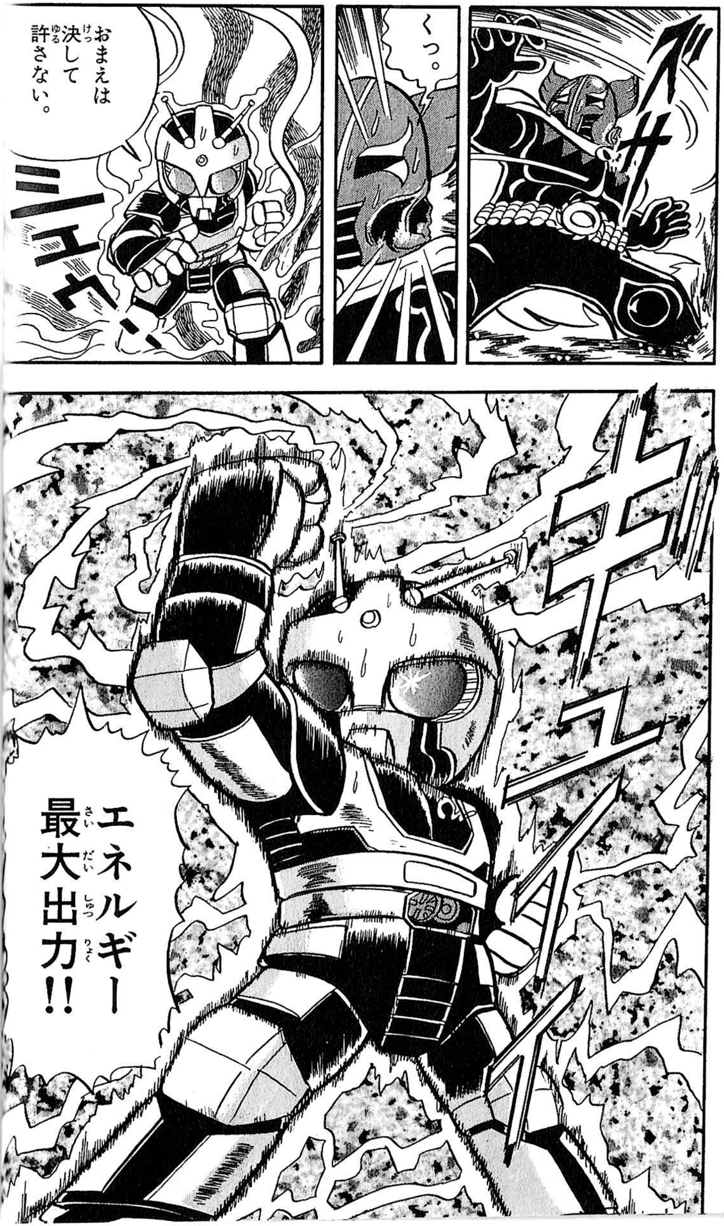
なんだ!?
ば、ばかな!!
うっ。


き、きさま、風を操るのか!?
おれのありったけのパワー、てめえにぶちこんでやるぜ!!


風よ!!
ぶっちぎれ!!



ジジジ
ハア ハア
ピクッ
い…、生きている……。
うおおお!!


ズザザッ
くっ。
おまえは決して許さない。
シュウウ…
キュイイイ
エネルギー最大出力!!

いけ! RX!!
やつをたたきつぶせ!!
きさまらざこにおれがたおせるものか!!
バキッ
うおおお!!
なに!!

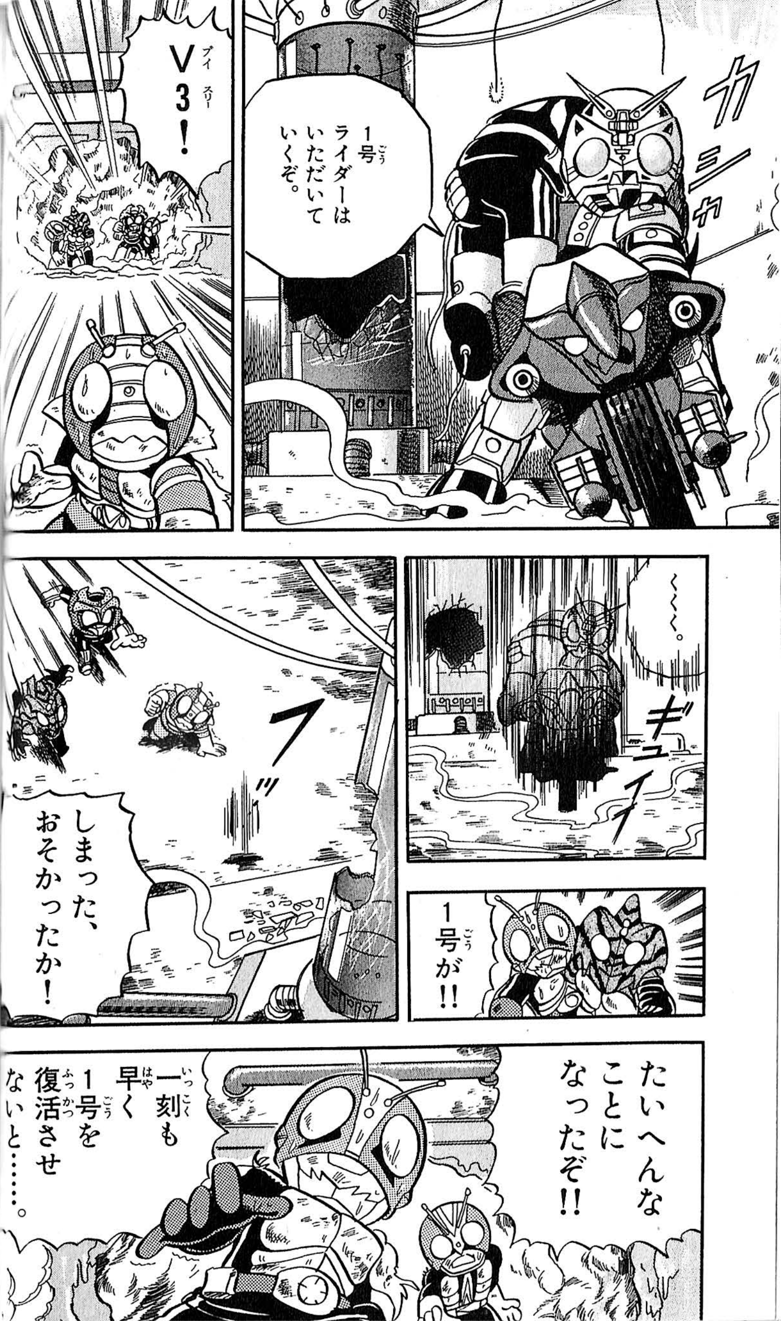
ハア
ハア
ジュウウ…
く…
ハア
ハア

ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
なんてやろうだ……。
苦戦してるようだな!!アポロガイスト……。
カシャ
き、きさま……。

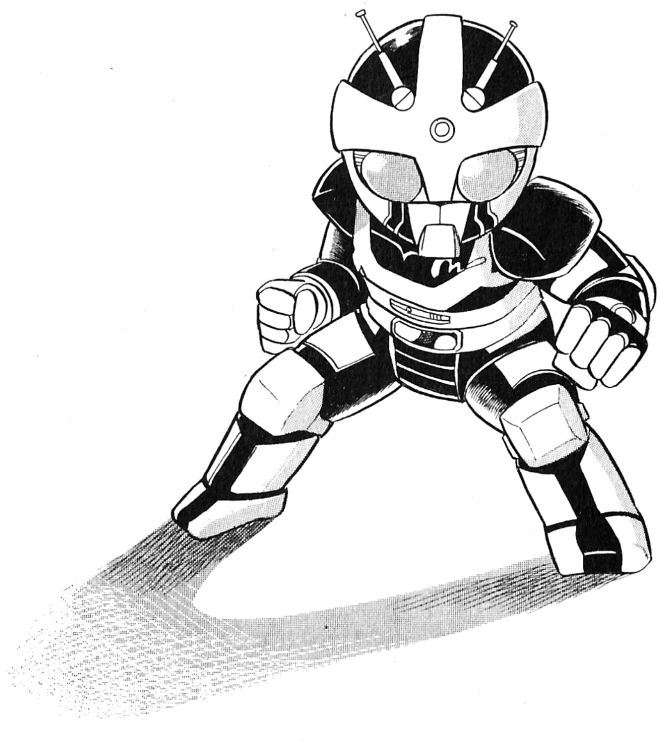
シャドームーン!!
くくく、いいところへきた。
おれに手を貸せ!!
二人が手を組めば、八鬼衆のトップに君臨できる。
どうだ、シャドームーン。
ビシュ
ピタ
な…、なにをする!!
きさまの負けだ。いさぎよく地獄へいけ!!

きっ…、きさまぁ!!
シャ…ドー……、
ム……。
ジジジ
カシャ。。。

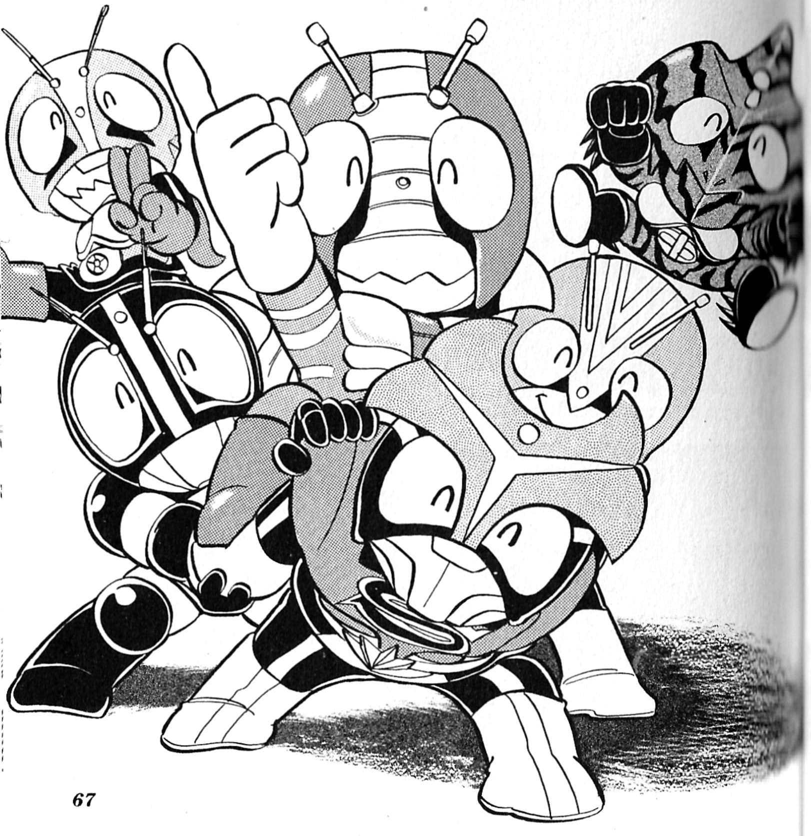
カシャン
これが伝説のライダーか……。
やめろ!い…、1号にさわるんじゃねえ!!
ヘルシューター!!


カシャ
1号ライダーは いただいて いくぞ。
V3!
くくく。
ギュイイ
ブツ
しまった、おそかったか!
1号が!!
たいへんな ことに なったぞ!!
一刻も 早く 1号を 復活させ ないと……。

出た1号は やがて死んで しまうのだ。
なにっ !?
……死なせや しねえ!!
あと四人の 風の戦士を 見つけだし……、
1号ライダーを かならず復活させて みせる!!



不死身の合体怪人現る! 海辺の町を守れ!!



暗黒城
なに!?
シャドームーンが伝説のライダーをとらえたというのか!!
ギ……。
くっ。

それにしても まさか アポロガイストほどの男がやられるとはな……。
ギ。
キキッ、放せ!!
何事だ!
こいつが話があると……。
レーダーコウモリか……。
キキィ、この手を放せ!
あっ、こ、こら!
おれは知っているぞ!
アポロガイストさまをやったのはレジスタンスどもじゃないってことをな!!

ほう……、それは本当か！
チャッ
なるほど、読めてきたぞ……。
キキ
カッ
シュッ！
キキィ
そういうことか、シャドームーンめ！

風の谷にトーベーという不思議な老人がいる……。
1号とともに戦ったという数少ない生き残りの一人だ。
その老人から風の戦士の手がかりがつかめるかもしれん……。
ゴオオ。

2号たち、1号ライダーの捜索、進んでいるか心配……。
信じるしかねえさ!! おれたちは残りの戦士を探しだすのが先決だ。
ゴゴ
くっ! こんなところに本当に人がいるのか!
谷の中心……、まるで無風地帯
完全に外と遮断されてるぜ。
これは……。
V3さん……、人が!
2号の言っていた老人かもしれねえな。
よう! じいさん……。
ブツブツ。
ボソボソ。
ブツブツブツ。
お、おい、じいさん。

なんだか様子が変だな……。
そ…そうだな…。
こ…、こんにちは、おじいさん。
ブツブツ。
ぼくたち、人を探しています。
……。
あ、あの……。もし、知っていたら……。
いこう、RX!
この老人が風の戦士のことを知っているとは思えねえ……。
ワシハシッテイルゾ。
カ…、カゼノセンシノコトヲ……。
カ…ゼ…、
カゼノセンシ……!!
ほ…、本当か!!

ソウダ……、タシカニシッテイル。
ナゼ、オモイダセナイノダ……。
記憶喪失症か!!
V3! きてくれ。
どうした!!
みてくれ
これは……。
風の戦士のことが書かれてます。

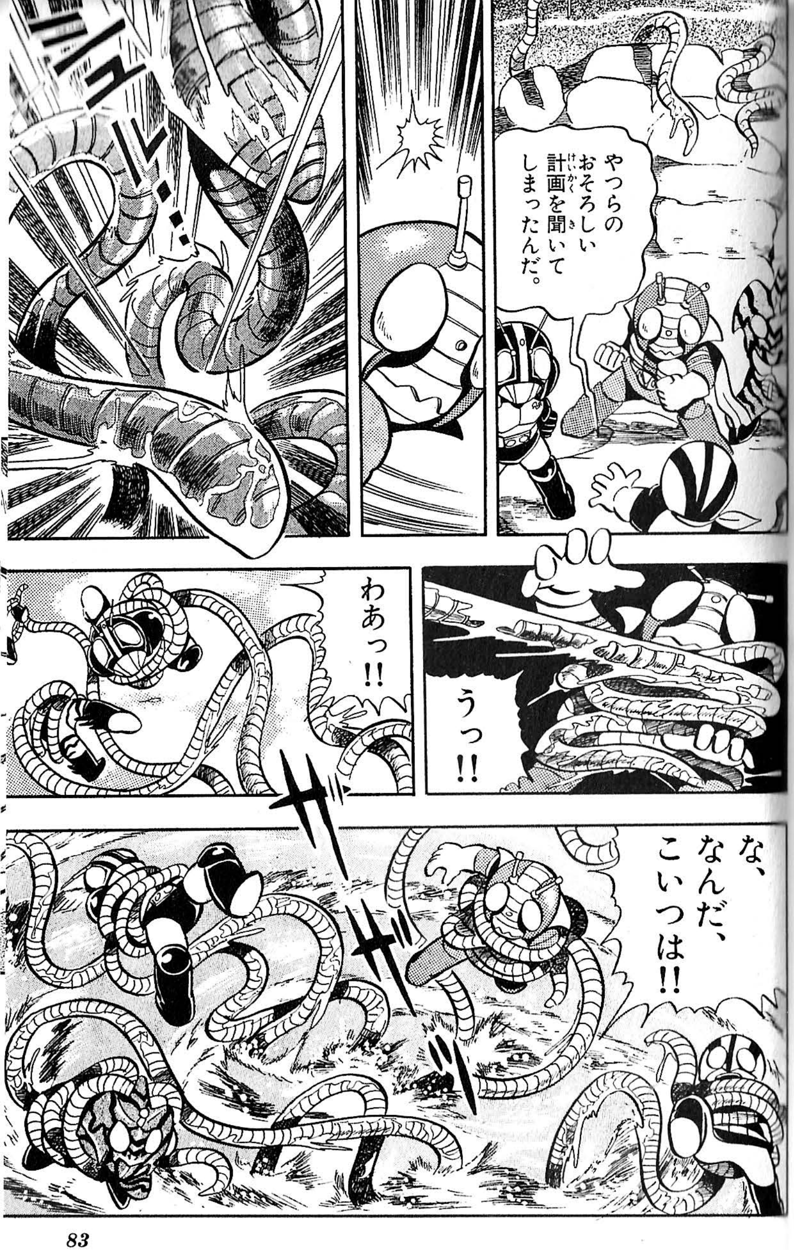
「第一の戦士、それは疾風を操る赤き仮面」
そいつはおれのことだ……!!
岩、くずれてる。探してる戦士一人のことしかわからない。
「七人目の戦士……海の力を持つ銀に輝く仮面の男……」
でも……、これだけじゃどうやって探したらいいのか……。
アマゾン、その男心当たりある……。
急ごう、V3!
RX! いくぞ。
ハイ
ありがとう、おじいさん。
カゼノセンシ……。
フッカツ……、イチゴウライダー。
ジュウ
その男、たった一人で海辺の町守ってる。
おれたち仲間の手助けこばみ続けるプライドの高い男……。
ストロンガーみたいなやつだな……。
V3さんのプライドの高さにはかないませんよ。
ジュウウ
そ…、そうか〜〜〜。
V3、わがままなだけ……。
とと…

海だ!!
この死の海の水をきれいにする、神秘の入り江がどこかにあるそうだ。
その入り江をねらってショッカーどもはおそってくるのか!!
にがすな!!
なんだ?
あれだ! V3。
ぐわあああ!!
いけ!にげろ!!
早くみんなに知らせるんだ!!
計画を聞かれた以上死んでもらう。

なんだ!?
じゃまする気か!
やっちまえ!!

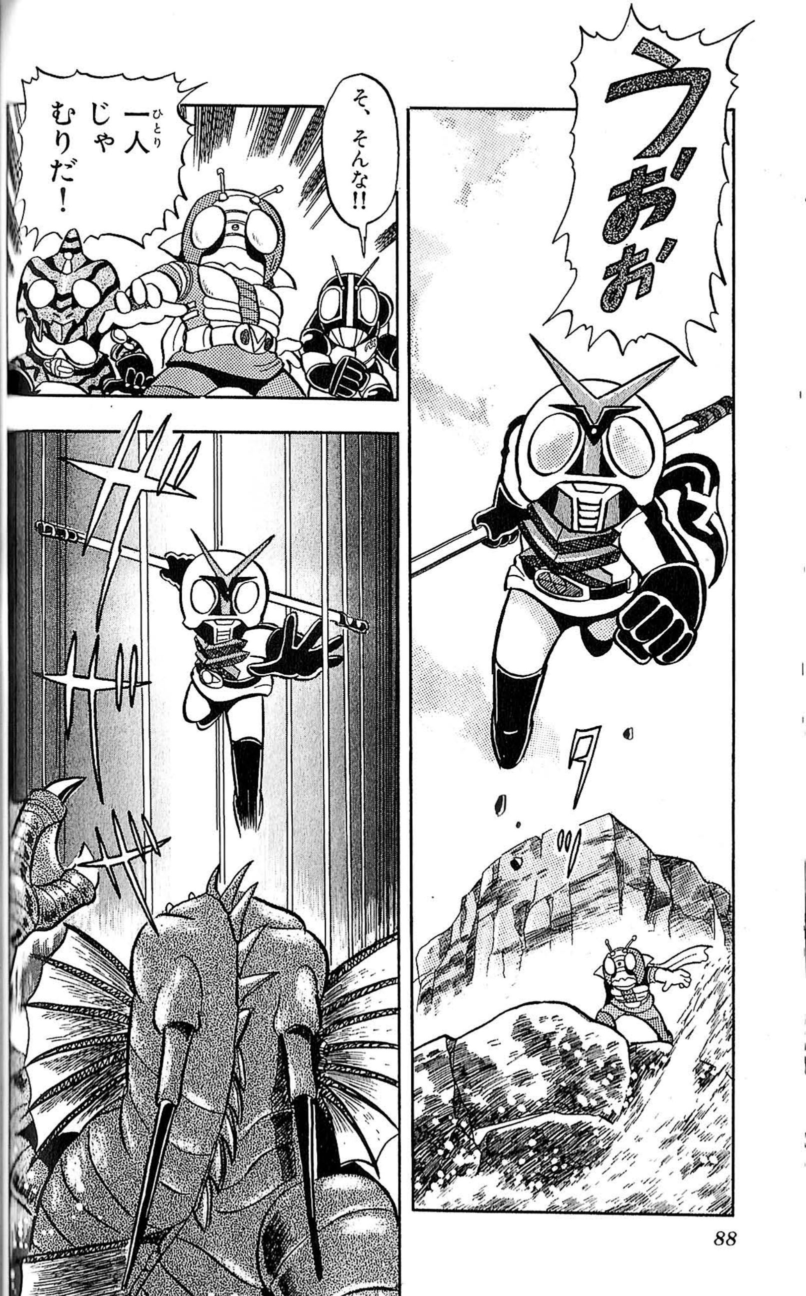
ギ…!!
くっ。
うおおお!!

ザ
ザ
にげ足の早いやつらめ!!
ゴボ
ゴボ…
おれたちは味方だ……。
ギ
いったいなにがあったんだ!!
シュル
シュル


やつらのおそろしい計画を聞いてしまったんだ。
シュル…
うっ!!
わあっ!!
な、なんだ、こいつは!!
ザ
ザ

ザバァ
てめえ、さっきのやつか!?
が…、合体するとは……。
くくく……、まとめてひねりつぶしてやるぜ!!
くっ。
V3!
なんだ、このオーラは!!
これは……風の戦士のオーラ……。
まちがいねえ！近くにいるぞ!!
なにをごちゃごちゃぬかしてやがる。
ギリギリ
ザザザザー
海の中だ!

ドシュー!
あいつが……。
七人目の戦士……。
銀に輝く仮面の男……。
海の力を持つ……。
アマゾン、やつの名は!?
X……。
Xライダー!!


そ、そんな!!
一人じゃむりだ!

のびろ、ライドル!!

や……
やった……
ボコボコ
X！海底火山が爆発する！
やつらが……超強力な爆弾を仕掛けたんだ！
なに!?
大津波が町をおそうぞ。おれたちの町が全滅してしまう!!
チチチチ……
チッ
ピクッ

し、しまった!!
コト…コト…
地震だ!!
くるぞ、津波が!!
予定どおりだぜ!!
ばかな! 生きているのか!?
くくくく……。

おれは不死身だ!!
ズウン

わかったぞ……!!
こいつの体は合体してできている。
だから、体を切ってもまた合体し、復活してしまうんだ……。
V3さん!!
津波が!!

ここは通さん!!
町が!!
ドドッ!
V3!!
く……、どうすりゃいいんだ!?

津波だあ!!
ゴゴゴゴゴ……
にげろ!
うわああ……!!
きゃあああ!!

ああ……、おれたちの町が……。
V3
!!
ぐはは……、もうすぐ町は海の底だ!!
シュー!
あっ!!

おれの町はおれが守る!!
一ぴきにがしちまった……。
ミャアアア
シュ
ばかめ……。
うわああ!!
RX! だいじょうぶか!?
大切断!!

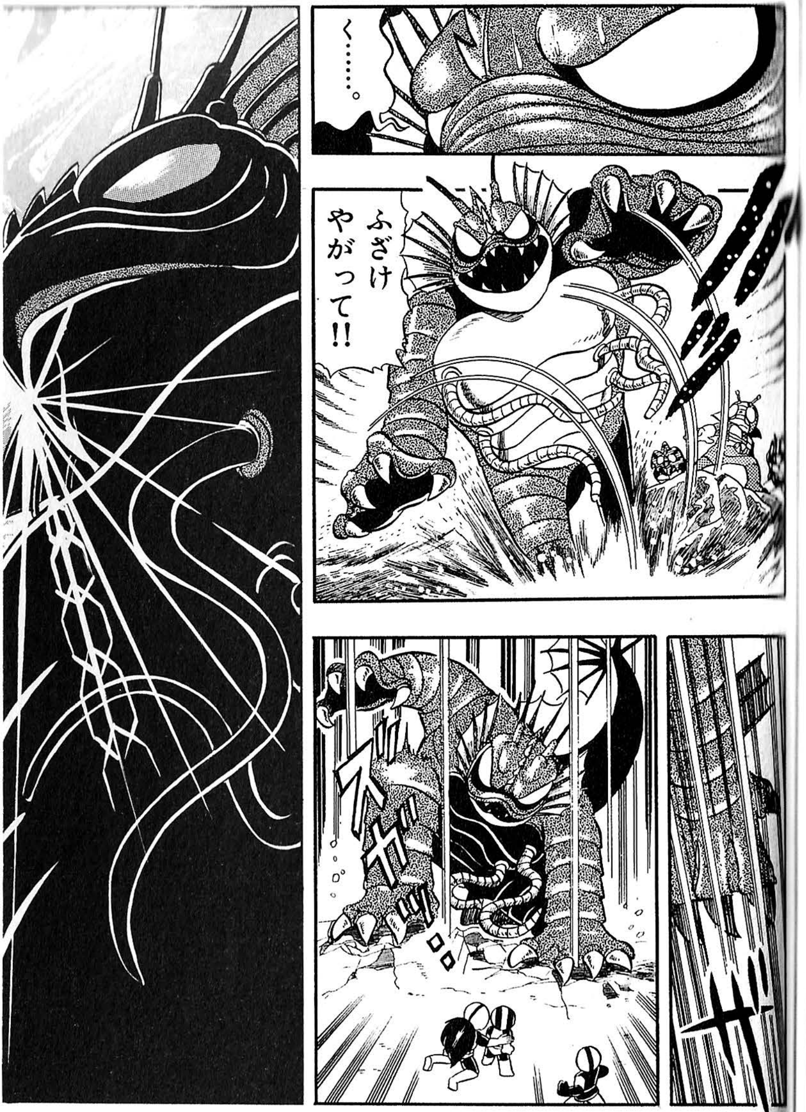
くっ。
ニヤリ…
シャ!
化け物め!!

ゴゴゴゴゴゴ
間に合ってくれ!!

キャアア
だめじゃ、もう この町は 終わりじゃ!!
どうか この子だけは……。
ママ……。
あ〜〜ん。
津波が消えてく!!

見ろ! 津波が消えていくぞ!!
なんだと!?
ゴゴオオー
ばかな! うずが津波を飲みこんでいく……!!

ギュルルルル……
Xライダー!!
Xライダーだ……。
Xがあのうずを……。
いこう!
Xを助けよう!!
おれたちの町を守るんだ!!
X一人にまかせていいのか!!

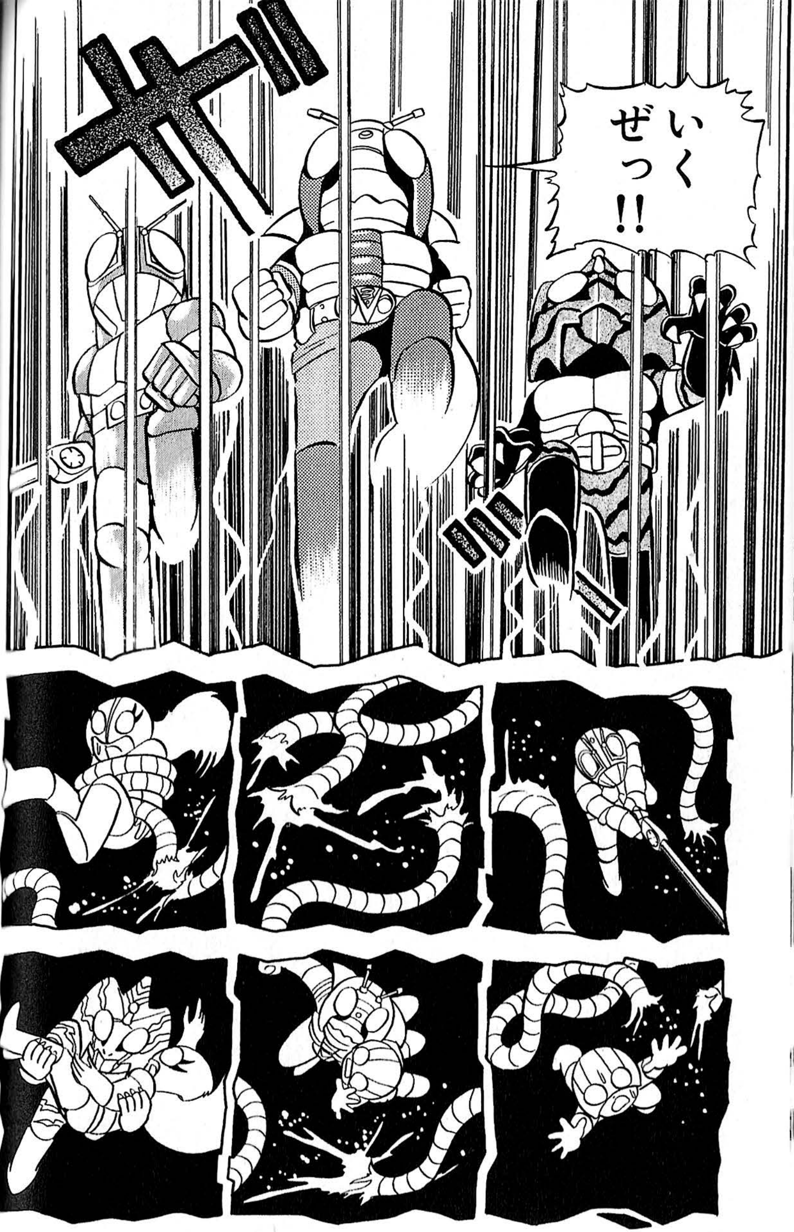

く……。
ふざけやがって!!

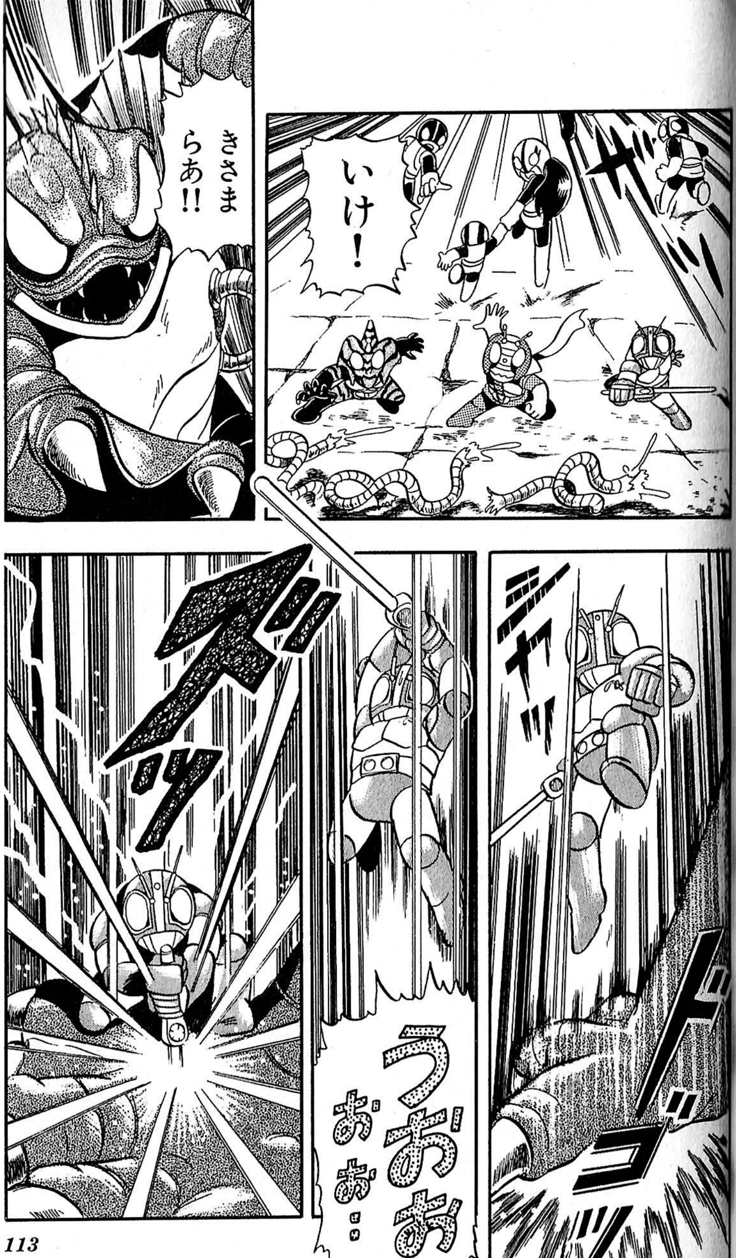
ひっ!!
シュルルル…
きゃああ。
ママア。
くくく……。
おれたちも手伝うぞ、Xライダー!!
フォオオオ
ゴゴゴゴ…
聞け!Xライダー!!

町の人間を人質にとったぞ!今すぐにうずを止めろ!!
さもないとこいつらを殺す!!
く。
きたねえまねしやがって!!
V3!アマゾン気づいたことある!!
あいつの合体した体の中に命令する個体一人いるはず……。
そうか!そいつをねらえば、やつは……たおせる!
だけど……、どうやってその一人を探すんです!?
おれ、まかせろ!!
シャッ!!

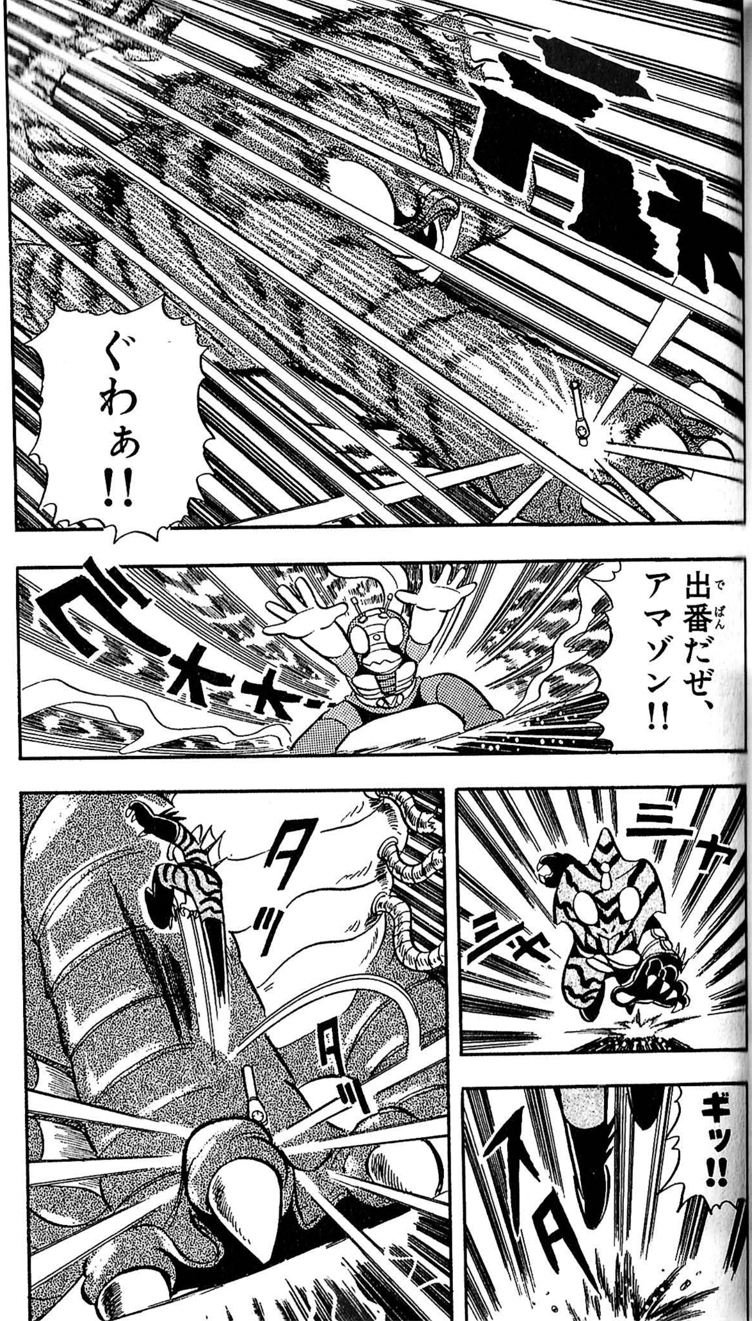
ザッ
Xライダー、聞こえるか!
やつのきたない手にのるんじゃねえぞ。
おまえは津波を止めろ! 人質はおれたちが助ける!!
ゴオオ…
さっきの男たちか。
おれたちを信じてくれ、Xライダー。
し、しかし……。
Xライダー! 第二の津波だ、このままではうずがふりきられる!
うわああ……!!

がきと女を見殺しにするのか、Xライダー!!
だめだ!! Xライダー……。
くっ…
きみたちを……、
信じる!!
へへへ……、そうこなくちゃ!!
アマゾン!
RX!


いくぜっ!!


いけ!
きさまらあ!!
シャッ
うおおおお‥

今だ!
V3さん!!
風よ!!
おう!!


ぐわぁ!!
出番だぜ、アマゾン!!
ギッ!!

野性の本能を内に秘めて……、
異形の仮面を持つ男……。
第五の風の戦士……。
その名は……、
アマゾンライダー!!

おまえの頭脳ここだ!!
な…、なんだと!!
左胸がおまえの弱点!!
よ、よせ!!
やめろぉぉぉ!!

大切断!!
ぐ……ぐ……、虫けらに……や、やられるとは……。
ゴボッ
タッ
グ…、グランショッカーに……。
栄光あれ……。

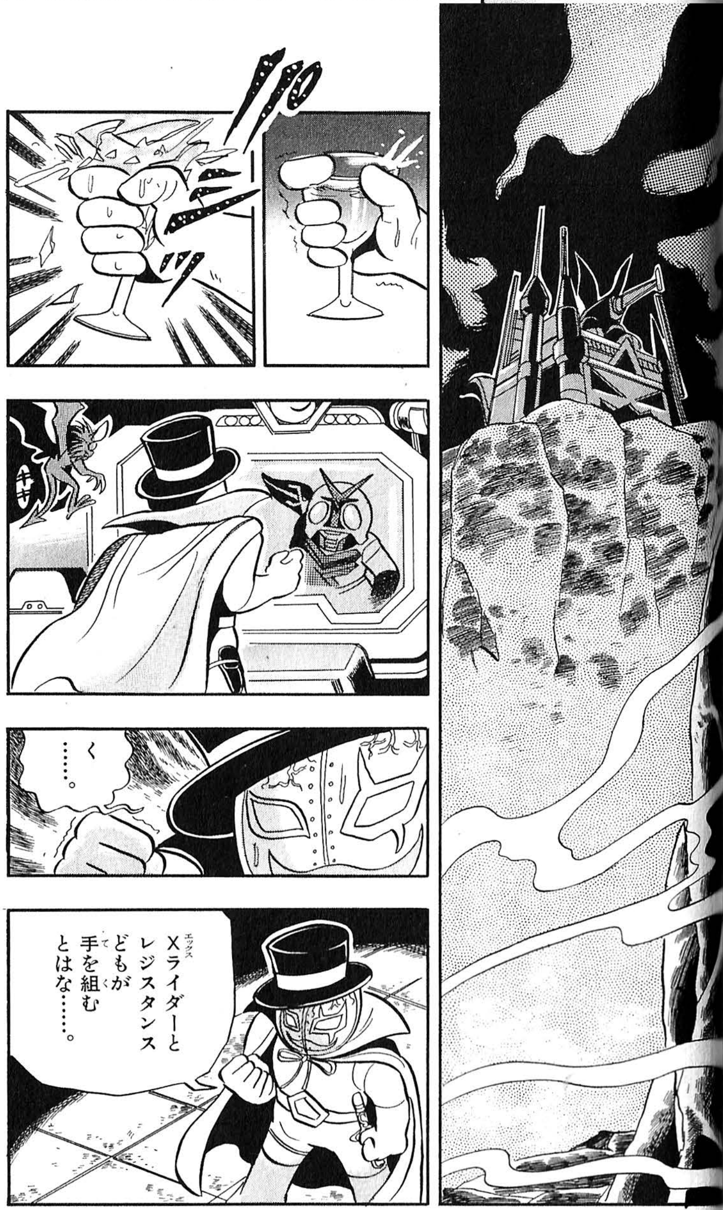
ギ
やったぜ、アマゾン!!
津波が消えたぞ!!
ゴウゥゥ…
ワーワー
ザザザ
ありがとう、X!!
やったな、X!!
Xライダー。
X!

きみたちはいったい……。
おれたちグランショッカーと戦うため、仲間探している。Xライダー力貸してくれ!!
それはできない……!!
おれはこの町を守る!
Xライダー!
この人たちを守り続ける!

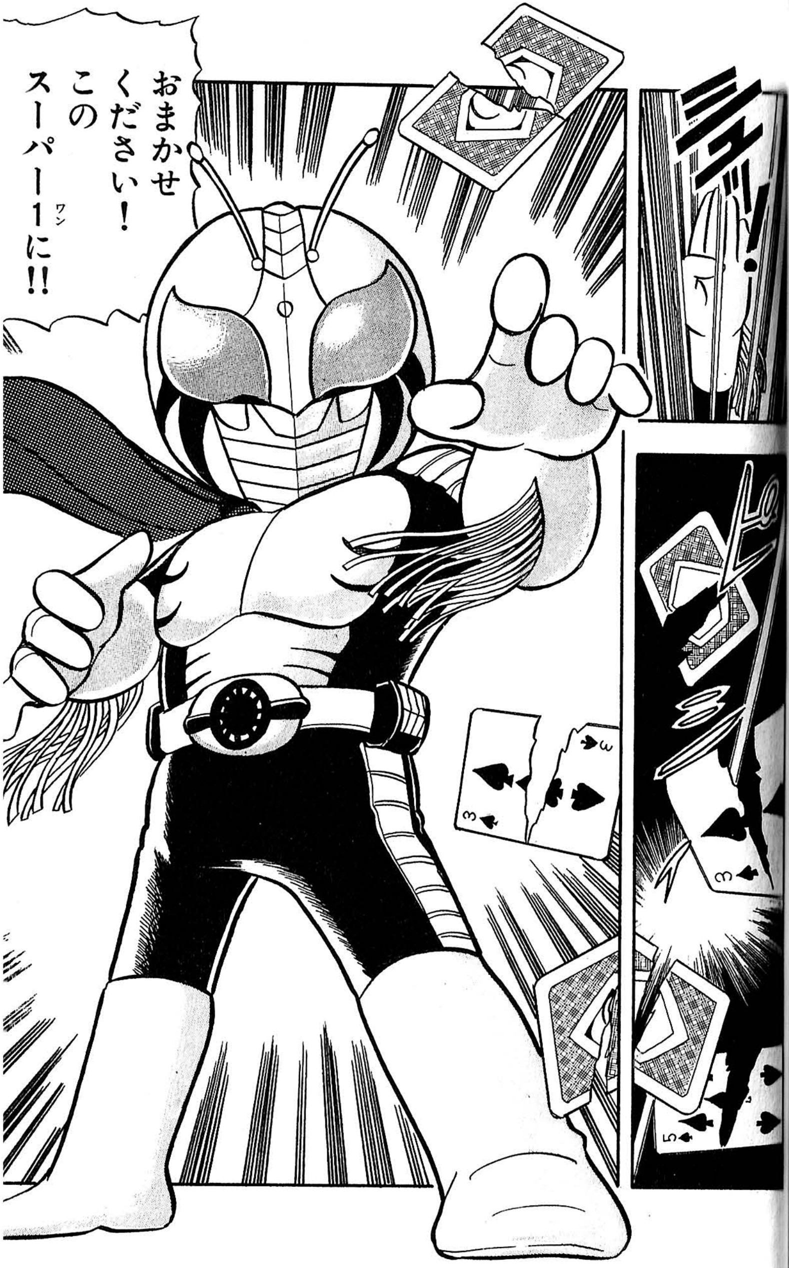
くっ。
クルッ
すまんな！
Xライダー！
てめえのプライドはそんな小せえものなのか!?
グランショッカーはとてつもねえ大津波だ!!
この津波を止めない限りこの町もいつかはつぶされる!!
V3さん。
てめえにはそれがわからねぇのか!?

V3さん。
ああいうやろーはぶんなぐらなくちゃ目が覚めねえ。放せ！RX!!
ザワザワ
Xライダー、彼らの言うとおりかもしれない……。
おれたちの町は……、おれたちの手で守ってみせる。
だ、だから、あの人たちと……いってくれ……！
いってくれ、Xライダー。
ワー
ワ
おれたちのことは心配するな。
グランショッカーをたおしてくれ！Xライダー!!

X……。
……。
へへへ……。
歓迎するぜ!!
よろしくたのむ!!
風の戦士、あと三人……。

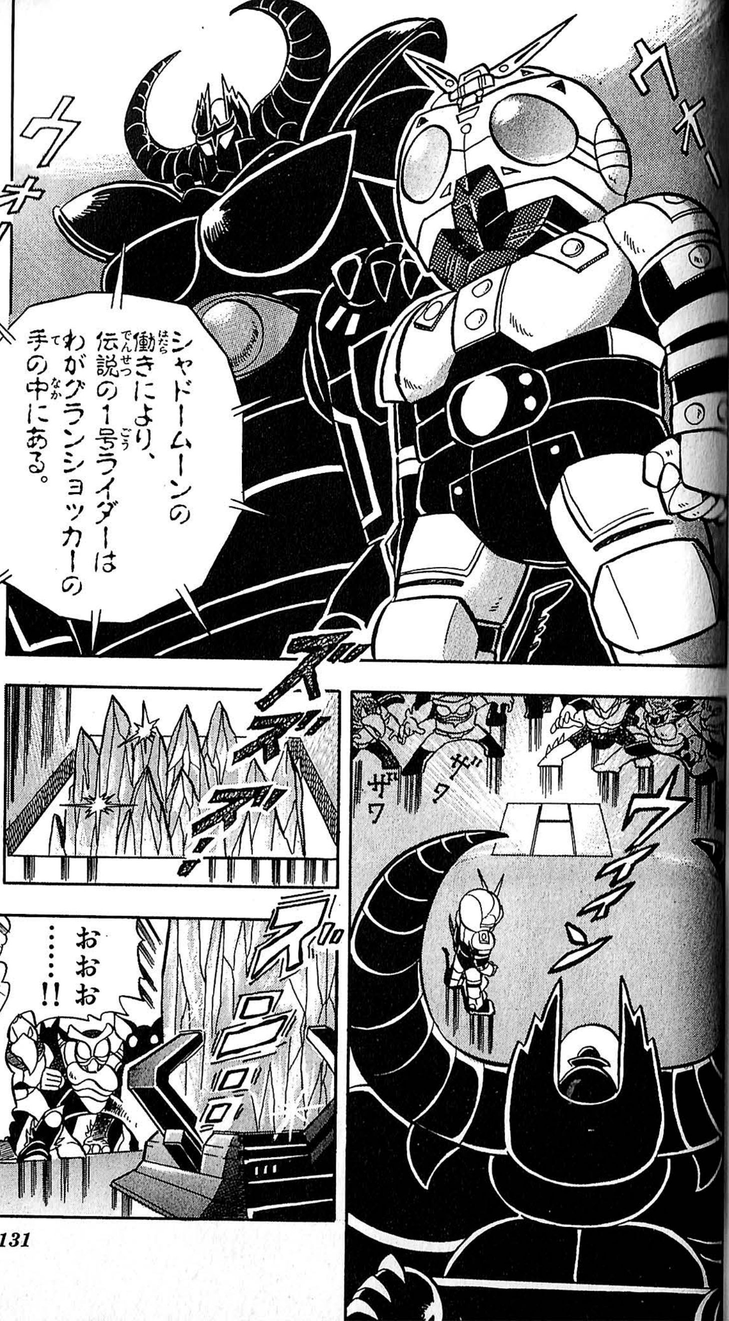

く……。
Xライダーとレジスタンスどもが手を組むとはな……。

やっかいなことになりましたな……。
わたしがやつらをかたづけましょう。
ふふふ…、わたしの右腕のおまえなら、
まちがいあるまい!!


おまかせください!このスーパー1に!!

水なきウォータータウン！ 3ライダー、新登場!!

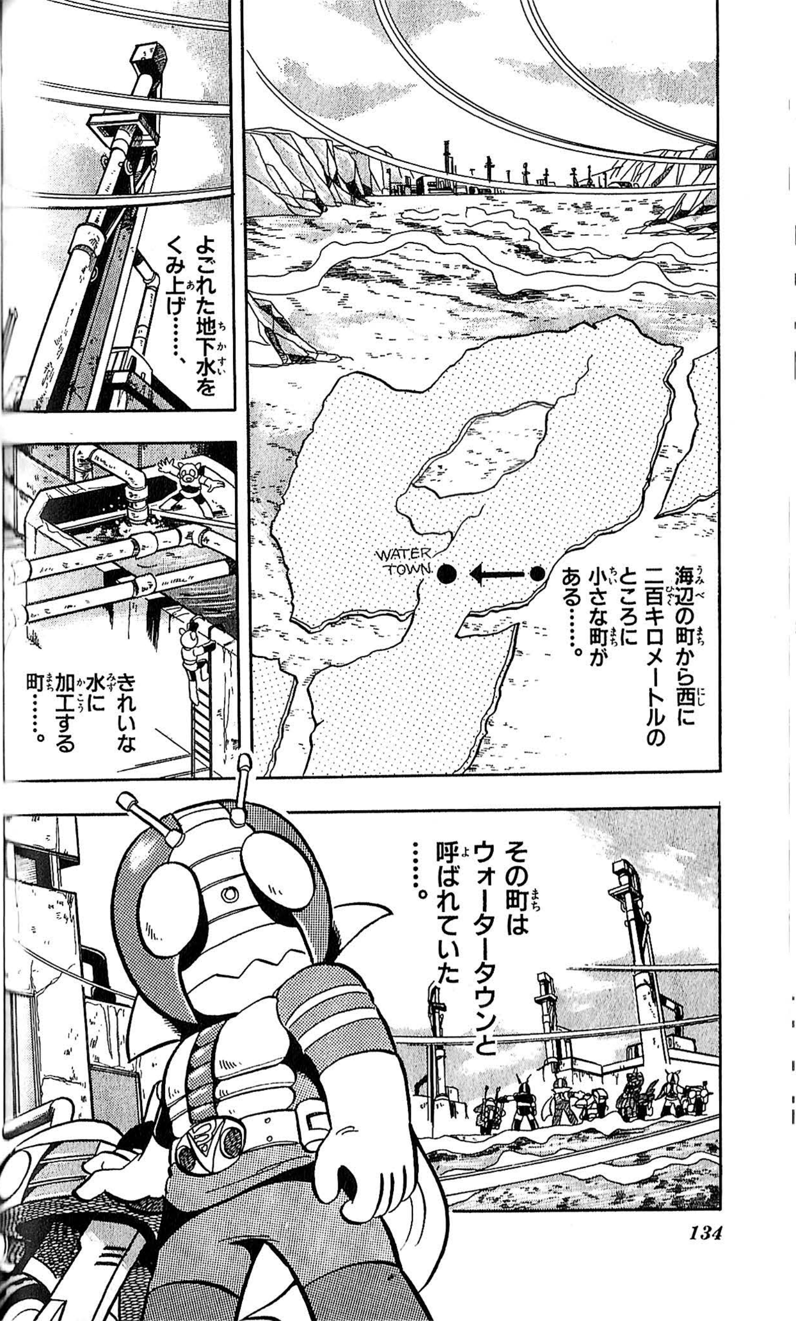
グランショッカー
デルザー支部
シャドームーン!!
シャドームーン!!
シャドームーン!!
シャドームーン!



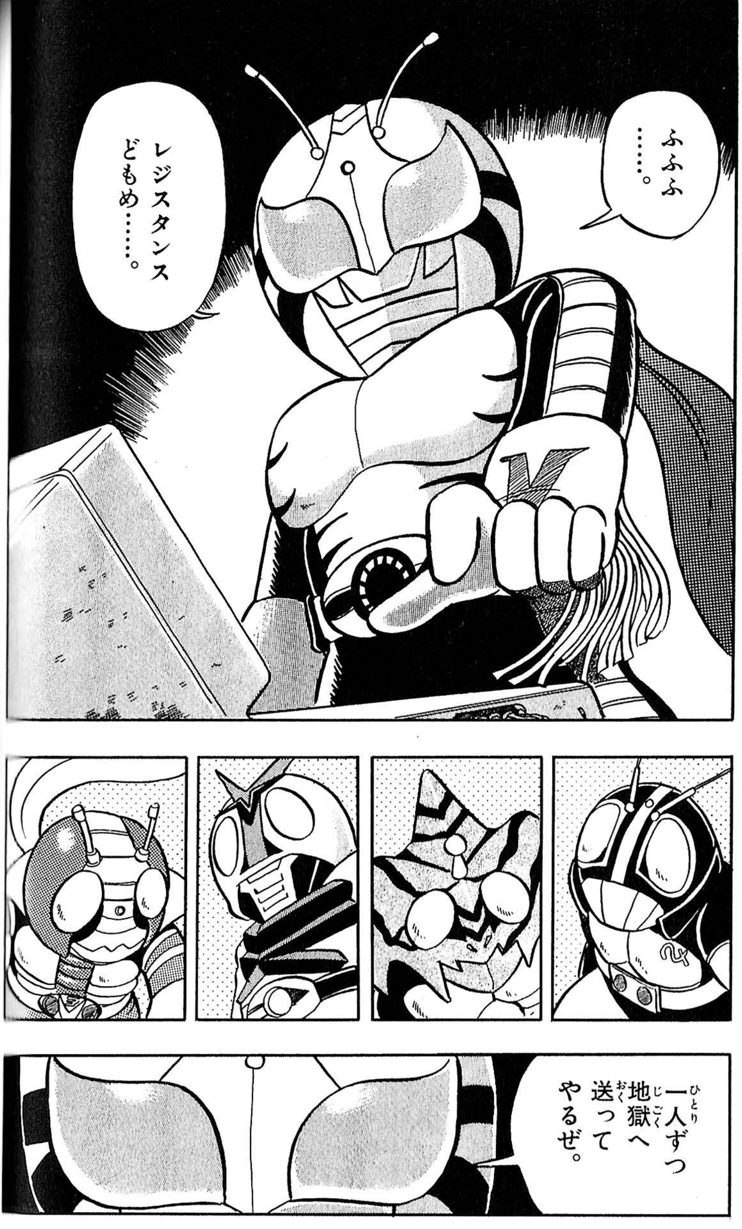
ウオーー
シャドームーンの働きにより、伝説の1号ライダーはわがグランショッカーの手の中にある。
ウオオー
ザワ
ザワ
おおお……!!
これは…。

伝説の1号ライダーだ!!
1号ライダーは生きたままクリスタルに閉じこめてある。
わが組織の研究班の貴重な実験材料となるのだ!!
もはやおそれるものはなにもない。
世界はわがグランショッカーのものだ!!

グランショッカー、ばんざい!!
シャドームーン
シャドームーン
シャドームーン、ばんざい!!
いい気になっているがいい……、シャドームーン……。
いまにおまえの化けの皮をはいでやるぞ。
かならずな!!
シャドームーン!!
シャドームーン!!


海辺の町から西に
二百キロメートルの
ところに
小さな町が
ある……。
WATER TOWN
よごれた地下水を
くみ上げ……、
きれいな
水に
加工する
町……。
その町は
ウォータータウンと
呼ばれていた
……。

V3さん、
感じます
か？
これは
まちがいなく
風のオーラ
だ……。
この町に
風の戦士が
いるのか
……。
おれは
RXと
付近を
調べて
みる。
ギッ。
われわれは
今のうちに
水を調達
しておこう。
いくぞ、
RX。
ハイ
ブーン
わざわざ
おまえたちの
ほうから
やってくる
とはな……。


ふふふ……。
レジスタンスどもめ……。
一人ずつ地獄へ送ってやるぜ。

WATER
み…、水は……ない!
なぜだ?
今すぐこの町を出ていけ!!
こ…、この町は……、
グランショッカーに支配されているんだ!!

なんだ、あの人だかりは……？
ザワザワ
ぐわぁあ!!

泣け、わめけ!!
お…、お許しを……。
水をかくし持っていたそうだ。
ヒソヒソ
あいつのところには今、病人がいるんだ。むりもねえ……。
きさまらもよく見ておけ!!
ザワザワ
つまらんまねをすると……、どんな目にあうかを!!

グ…、グランショッカー。
なぜ、やつらがこの町にいる……。くっ……。
ググ
手を出すな……。
ザッ
だれだ!?

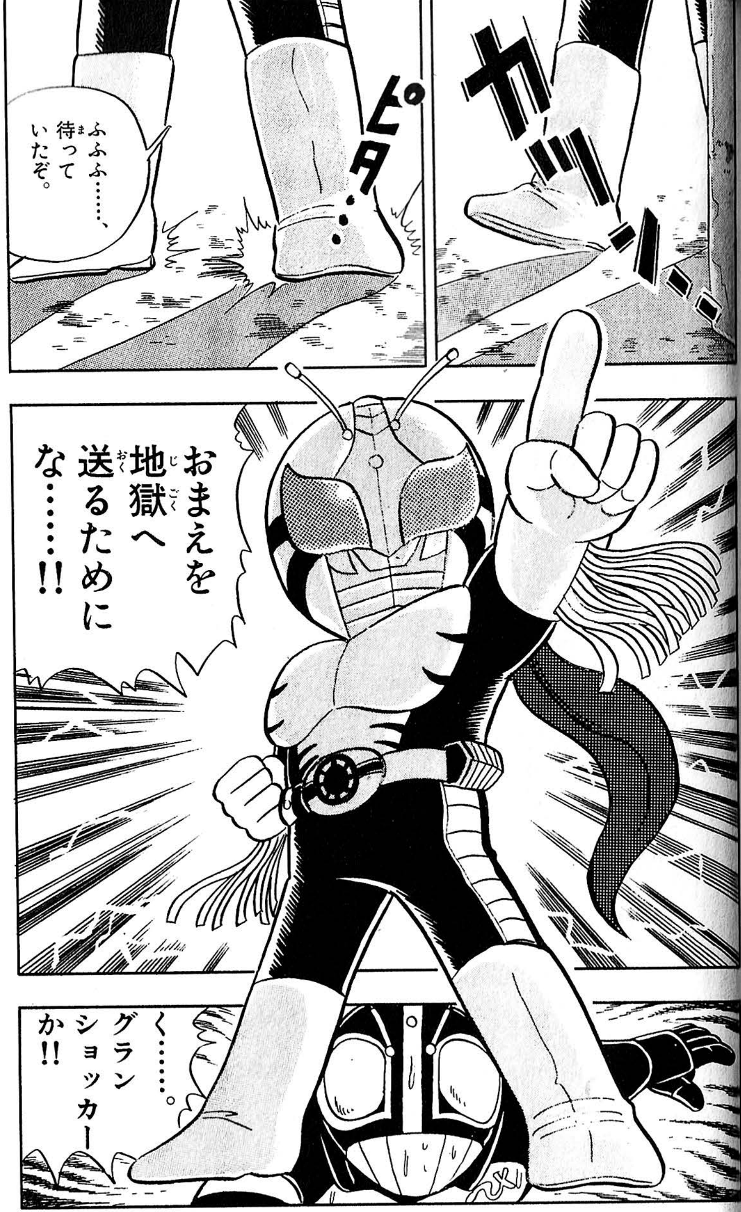
いない。
いったい何者だ……!!
ギリギリ
くくく……、見せしめのためにおまえは死刑だ。
なんだと!?
た…、助けてくれ……!!
死ね!!
ドシュ!

ひいいい!!
消えた……?
こ、これは……。
風のオーラだ!!
消えたぞ……!!
!
RX!上だ!!

そ…、空を飛んでいる!!
あいつが八人目の風の戦士なのか!?

ちっ、スカイライダーめ!
弱い者いじめはよせ!!
へへへ……、これはこれは保安官どの……。
人びとには手を出さない約束のはずだ。
く……、いくぞ。
なんだ?
水輸送車がおそわれている!!
警備隊は至急F地点へ急行せよ!くり返す……。
やつらだ……。
RX!アマゾンたちに知らせてくれ!!
F地点か……!!
おれはあの男を追う。
はい!!

急げ、F地点だ!!
早く!アマゾンさんたちに知らせなくちゃ……。
FOOD
だ…、だれだ?
スッ


ふふふ……、待っていたぞ。
ピタ
カッ
おまえを地獄へ送るためにな……!!
く……。グランショッカーか!!

ザ
ジャ!!
くっ!!

ジャ!!
ジャ!!
スタッ
やるな!
こぞう。

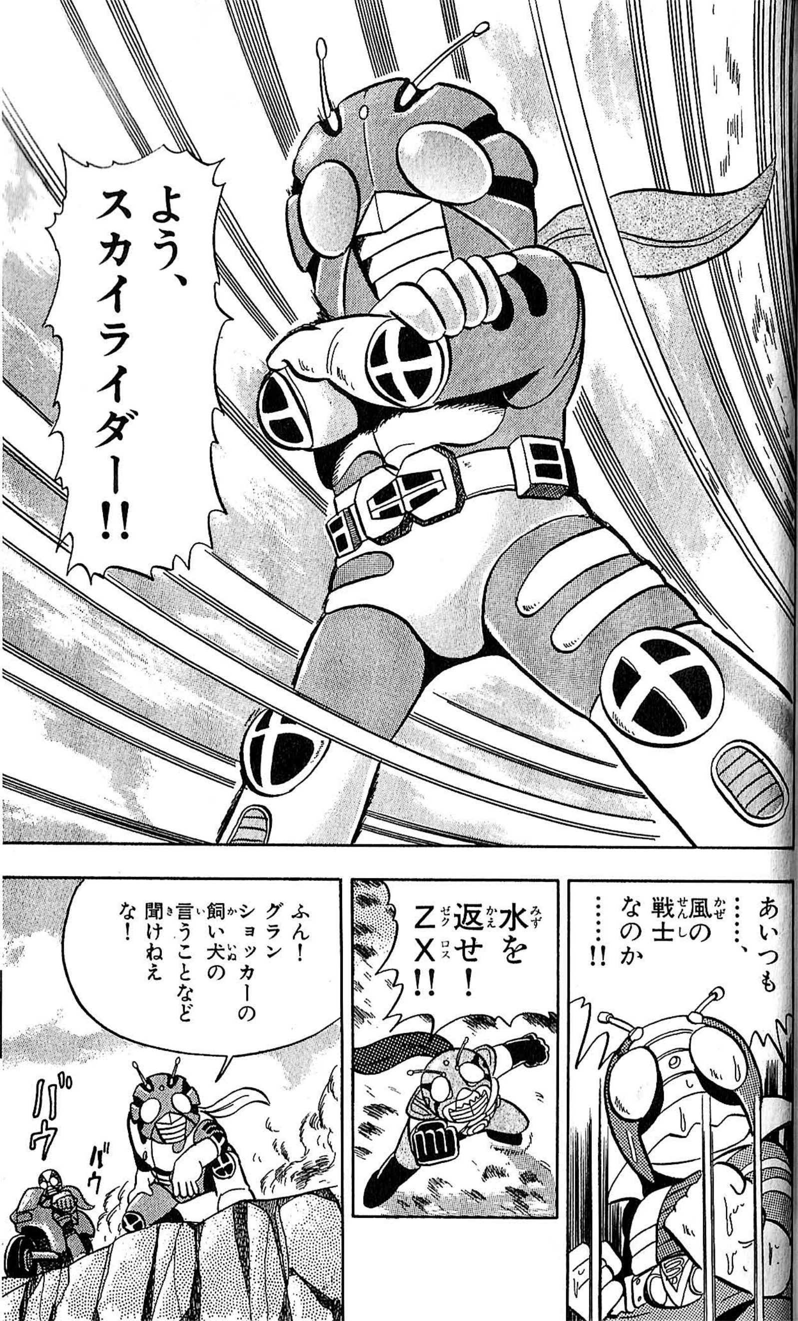
チェンジハンド!
!
ふふふ……。おまえにこのこぶしが受けられるか!!
ば、ばかな、これは……。

風のオーラだ……。
こいつも風の戦士なのか!?

だめだ。
こっちもみんなやられているぜ。
く……、タンクは空だ。一てきもない。
ひと足おそかったな!!

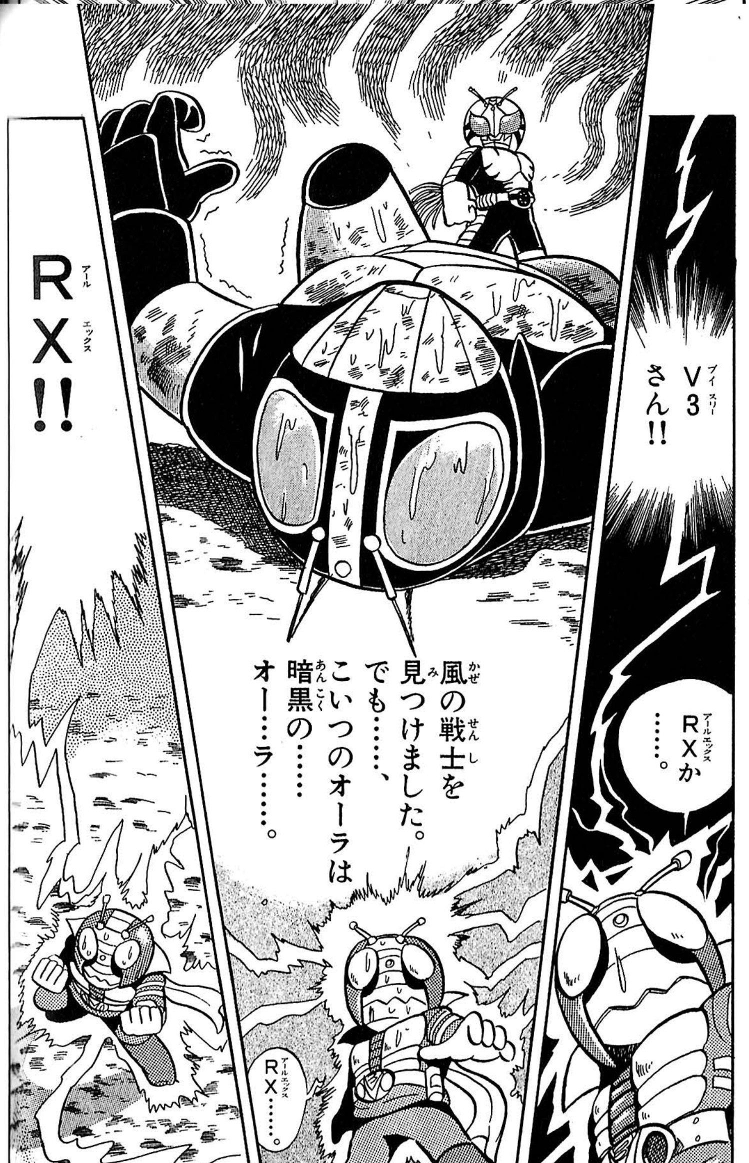
水はたしかにいただいた!!
何者だ、やつらは!?
ZX党!!
この辺一帯をあらし回る盗賊団だ!!
!

どういうことだ!?
スカイライダーとは別の……風のオーラ……。
あいつか!!
ZX!!

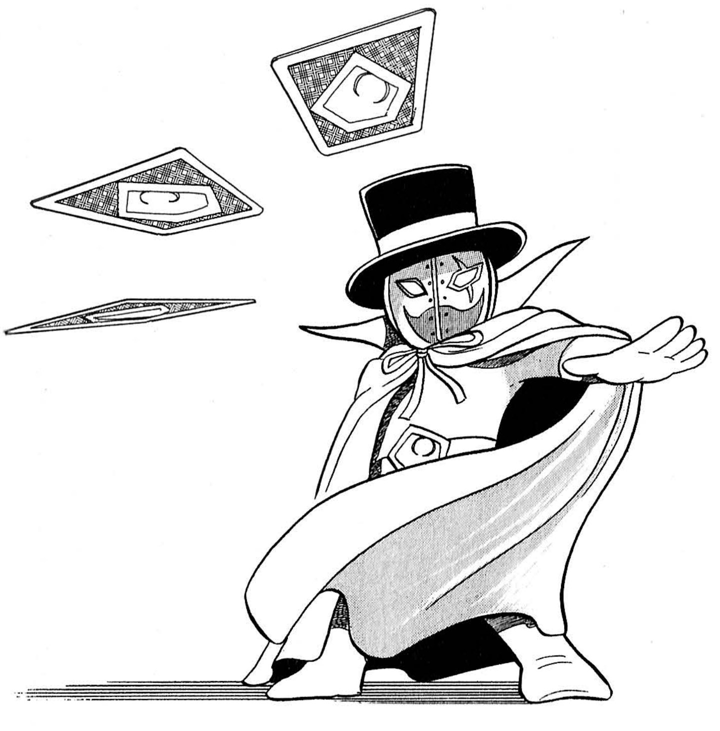

よう、スカイライダー!!
あいつも……、風の戦士なのか……!!
水を返せ!ZX!!
ふん!グランショッカーの飼い犬の言うことなど聞けねえな!

なに!?
そうだ!! おれの町はグランショッカーに支配されているのだ!!
やつらに水を納めることで、町の人びとの命は保障されている……。
しょせんはおくびょう者なのさ!!
全員の命を守るには……これしか方法がなかったのだ……!!
だまれ!!
きさまになにがわかる!

ZX! きょうこそ決着をつけてやるぞ!!
ザ
相手になってやるぜ、ふぬけライダー!!


V3さん!!
風の戦士を見つけました。
でも……、こいつのオーラは暗黒の……オーラ……。
RXか……。
RX……。
RX!!

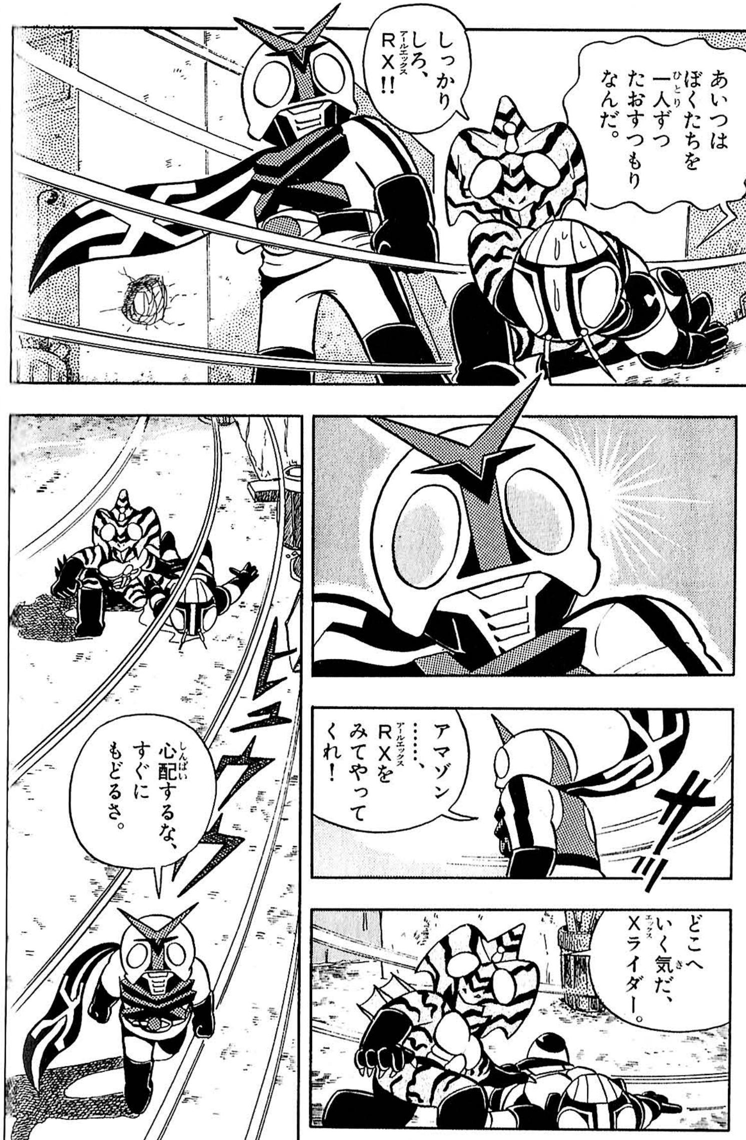
なんてこった!?
こいつらが探していた風の戦士なのか!!



非情のジェネラルシャドウ！ V3、いかりの疾風弾！！

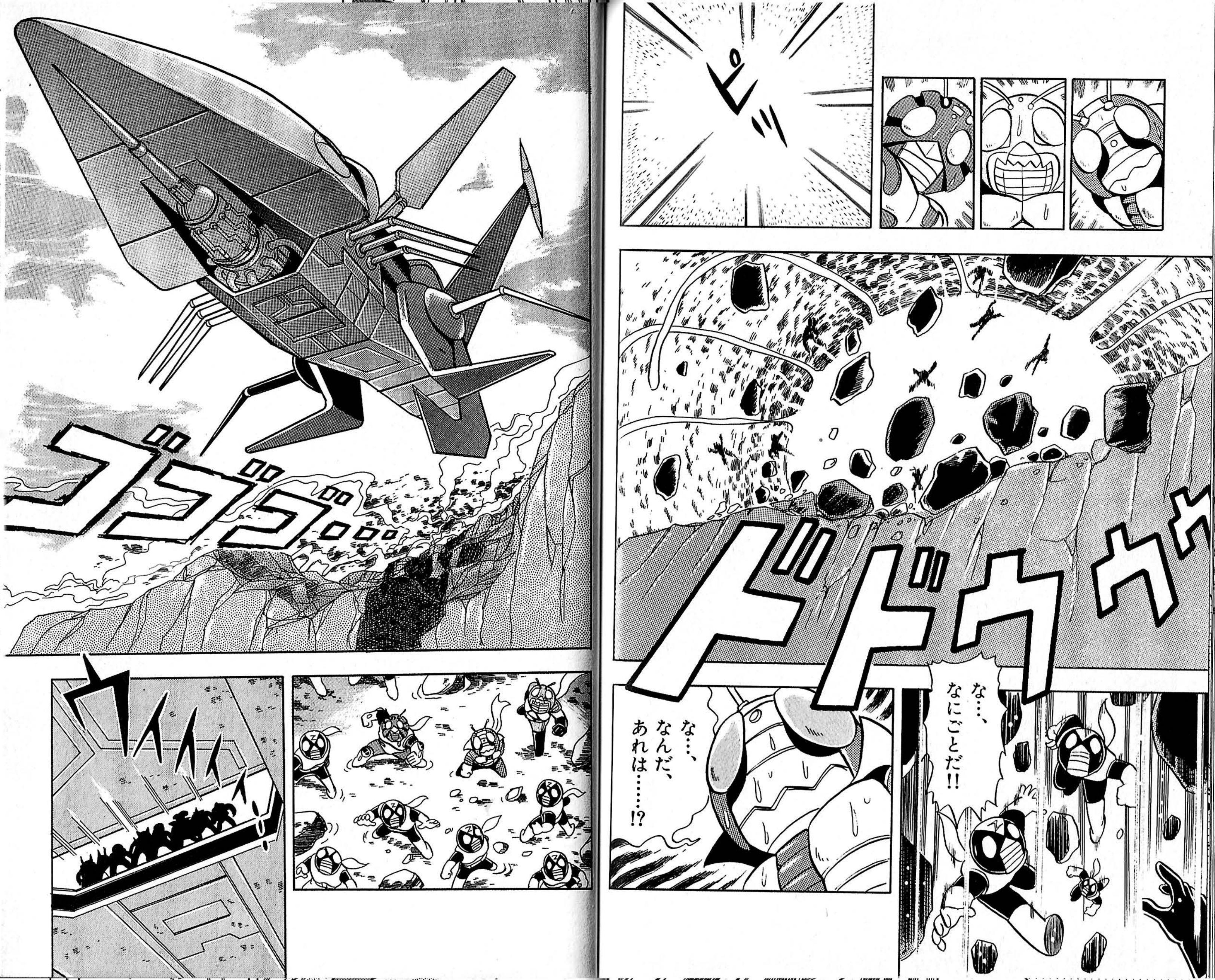
RX!!
ブ…、
V3…さん……。
ふふふ……、
今すぐとどめをさしてやるぜ。
どこだ、V3！
RX！どこにいる！

ちい！じゃまが入った。
あ…、あれは……!!
RX！
どうした、RX！
ア…、アマゾンさん……。
グ…、グランショッカーにおそわれました。
か…、風のオーラを……持つおそろしい男です。


あいつはぼくたちを一人ずつたおすつもりなんだ。
しっかりしろ、RX!!
アマゾン……、RXをみてやってくれ!
どこへいく気だ、Xライダー。
心配するな、すぐにもどるさ。

RX! V3……、どこだ!?
ブ…、V3さんは……、
もう一人の風の戦士を追って……、砂漠へ!!
ジャキ!
二人とも戦いをやめろ!!

いくぜ、スカイライダー!!
ち!!
やめろってのがわからねぇのか!!
や、やばいぜ……。
ZX党に囲まれちまった……。
いくぜ、グランショッカーども!!


ピッ
ドドウゥゥ
な…、なにごとだ!!
な…、なんだ、あれは……!?
ゴゴゴ…
ウィィィィ…

お、おい。あれはひょっとして……。
グランショッカーの殺りく部隊だ!!
ありがたい。ついに本部が動き出してくれたんだ!!
たかがウォータータウン一つを治めることもできないまぬけどもめ……。
へへ、まあいいじゃねえか……。
けっ!
遊び相手にゃちょうどいい。ひひひ……。

本部からわざわざおでましかい!!
おまえたちがZX党とかいう盗人野郎か!!
へへへ……、覚悟するんだな!!
やれるものならやってみな!

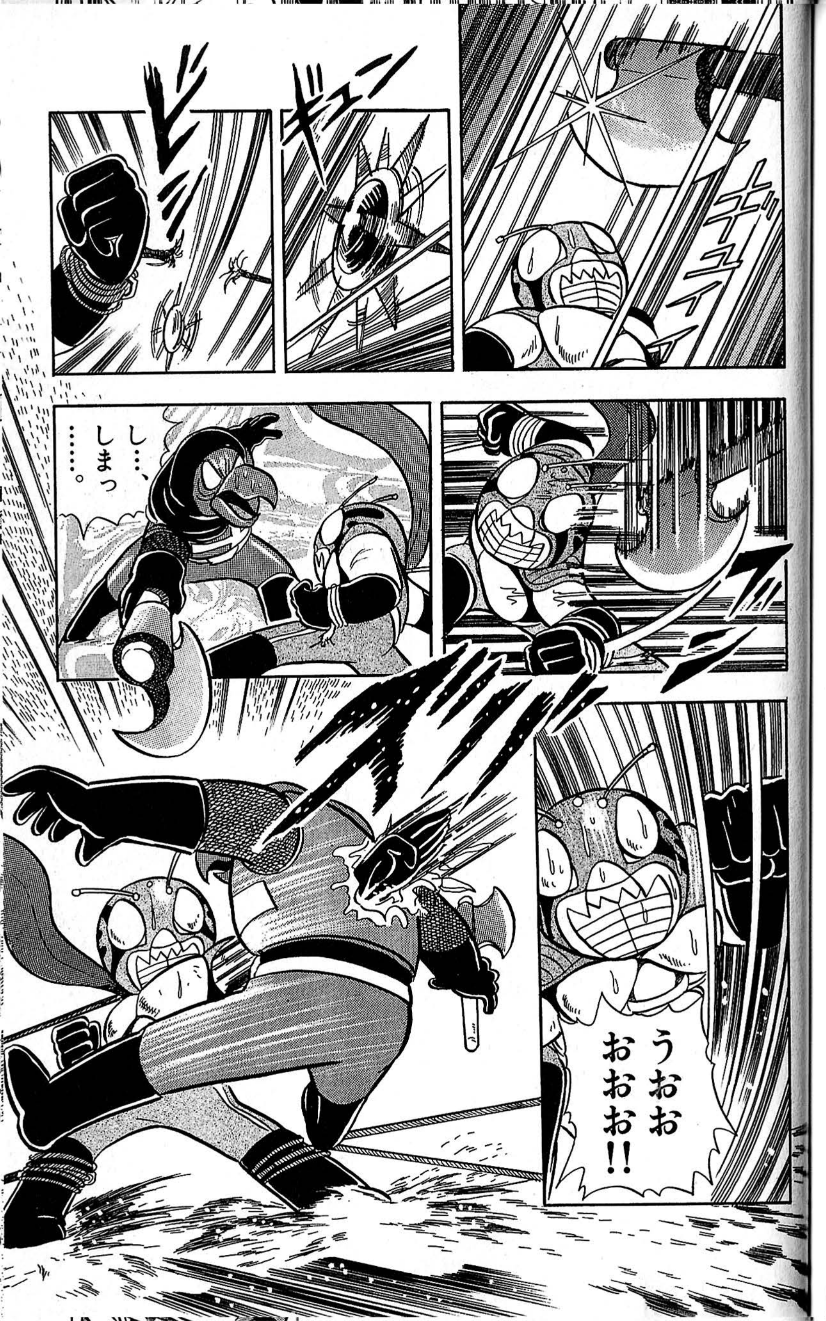
いくぜ!!
く……、目くらましか!
しゃらくせえまねしやがって。

へへへ……、いたぞ。
そこだ!!
ち! 岩じゃねえか……。
くっ!!
ヒュウウウ…

どこへ消えやがった!!
ボコ!
ザザ
くわあ!!
す…、砂の中か。
ZX戦法砂がくれ!!
うわ!
ち!!
ふん……。

そんな小細工でおれたちに勝てると思っているのか……!!
ぐわああ!!
ド
ZX党に勝ち目はない!!
ガ
やつらに殺される前ににげろ!!
ヒュ
ヒュ!
し…、しまった。
ギ
ギ

ギリ
ギリ
これはこれは保安官どの……。
くくく……。
この日のくるのを待っていたぜ……、スカイライダー。
おまえは……。
ZX党といっしょにてめえも地獄へ送ってやる!!
そして、仕上げは町のやつらの皆殺しだ!!
な…、なんだと……!?
くたばれ、スカイライダー!!
ギラリ
スカイライダー!!

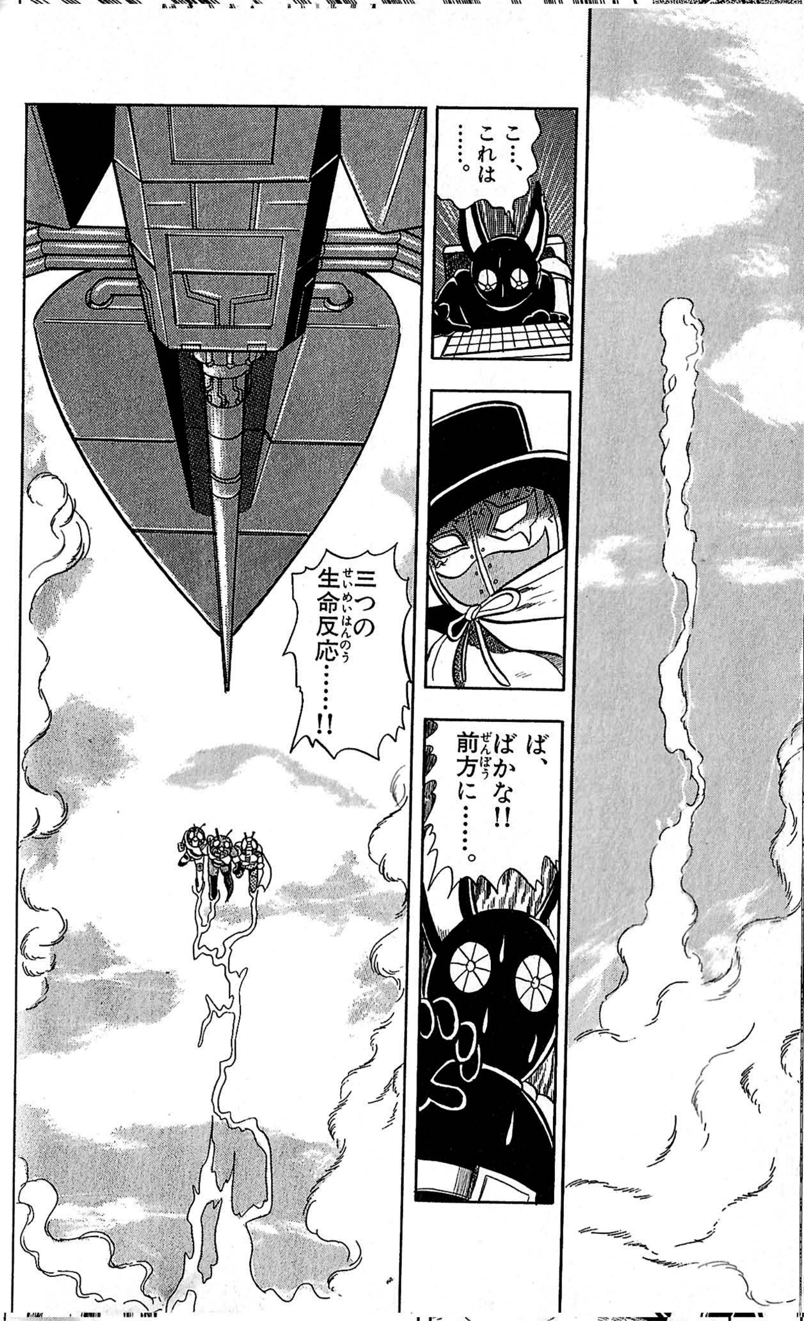

ビシ
ギュン
し…、しまっ……。
うおおおお!!

きさまぁ……!!
ぶじか！
スカイライダー。
ひっ。
それは……。
……。
ZX……。
へへ……、どうやら三人の共通の敵が見えてきたようだな。

言っとくがな……。
てめえを助けたわけじゃねえぞ、スカイライダー。
ちょっと手がそれちまってな!!
うでが落ちたもんだな、ZX!!
いいコンビじゃねえか、二人とも……!!
バキ!

エネルギー砲を最大パワーで発射しろ……。
し、しかし、味方がいます!!
かまわん、いっしょにふき飛ばせ。
ウィイイイン
わかりました。最大パワーで発射します。
エネルギー砲……発射!!
そ…、そんな。
ば、ばかな!!

ズズズ
カチカチ
命中しました……。
ち…、地上の生命反応はすべて……消えました。


こ…、これは……。
三つの生命反応……!!
ば、ばかな!! 前方に……。

ち!! うち落とせ!!
!
おれに……。
やらせてくれ!!

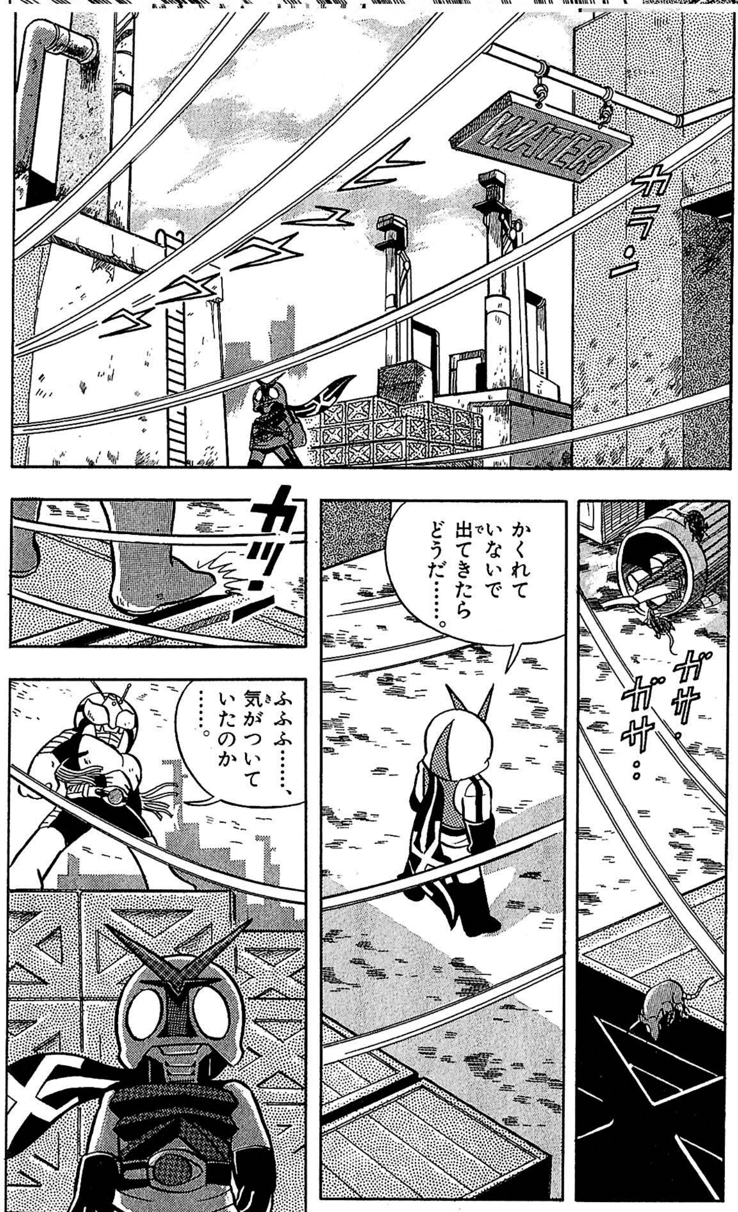
なにをする気だ、あの男！
発射!!
風よ!!
あの男……、風を操るのか!?
おれの手の中で力となれ!!

いくぜ!!
疾風弾!!!

そ、そんな!!
うわあ
ああ……。

ザザ
ざまあみやがれ!!
!
ぴゅ〜
いけねえ。おれ……、飛べねえんだ!!
ガ!!
むちゃな男だな。

なに……、きっときてくれると信じてたさ。
ゴオオー…
あの男、たしか……。
V3とかいったな。
ウィーン
くくく……、シャドームーンをたおすために利用できるかもしれん……。



〈仮面ライダーSD疾風伝説　第2巻終わり／第3巻に続く〉

仮面ライダーSD 疾風伝説

MASKED RIDERS SD
—THE LEGEND OF STORMY AGE—

雑誌 45230—32

小学館◆◆定価390円（本体379円）

ISBN4-09-142032-X C8279 P390E